

教育委員会

1 第二次佐賀市教育基本計画

佐賀市教育委員会では、佐賀市ならではの教育施策を進めていくためには、0歳から義務教育修了時の15歳までの「子どもの育ち」を念頭に入れた中期的な視点で教育の方向性を定める必要があるとの認識のもと、平成18年3月、初めての中期的な計画（5年間）である「第一次佐賀市教育基本計画」を策定した。

中間年度にあたる平成20年度には、計画の見直しを行い「第一次佐賀市教育基本計画（後期）」を策定し、平成21年度から平成22年度までの2年間で重点的に取り組む事業の方向性を示し、取り組んできた。

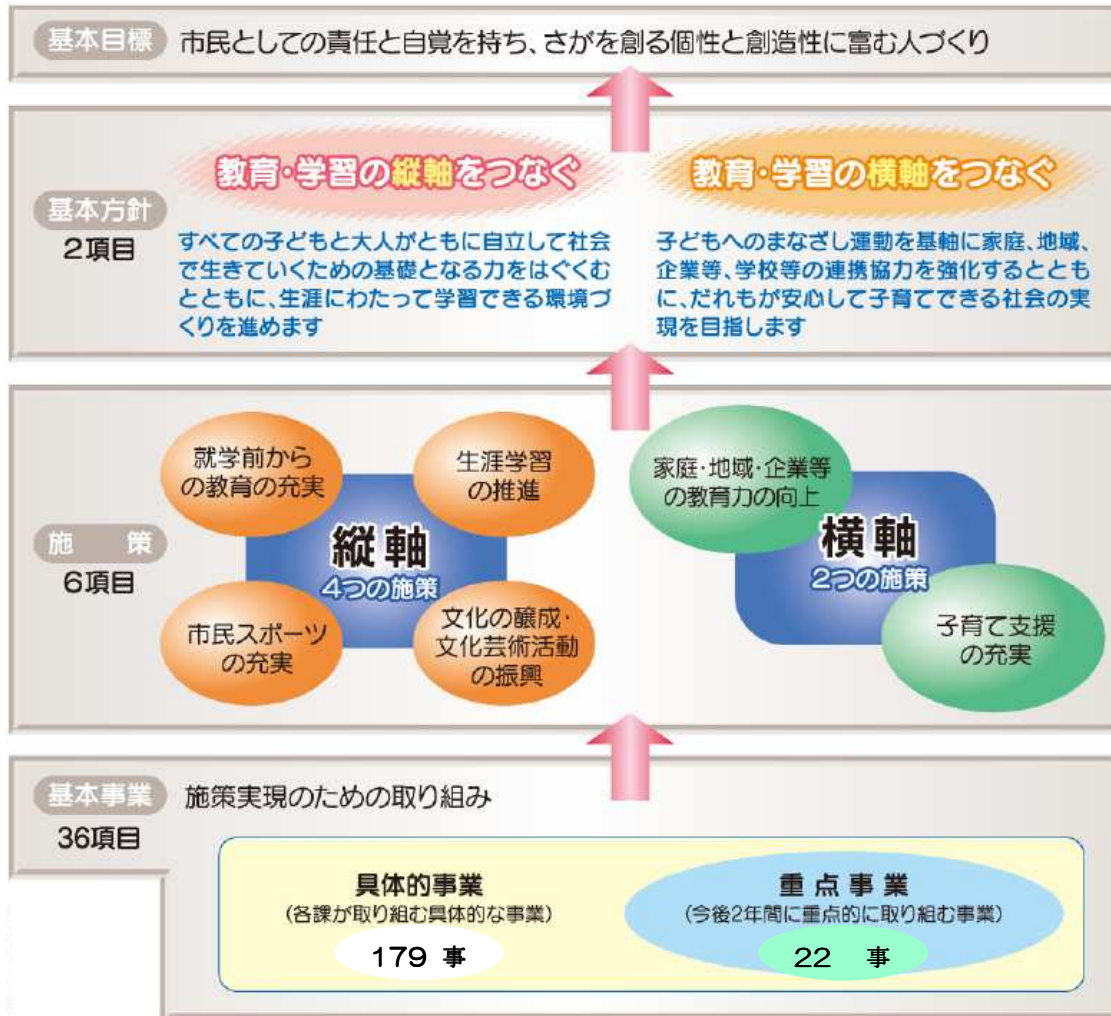
平成22年度で「第一次佐賀市教育基本計画」が最終年度となることから、時代に即した佐賀市の新たな教育施策の基となる「第二次佐賀市教育基本計画」を策定し、平成23年度から平成26年度までの4年間の取り組みを推進していく。

(1) 第二次佐賀市教育基本計画の「基本目標」「基本方針」

- 基本目標** 市民としての責任と自覚を持ち、さがを創る個性と創造性に富む人づくり
- 基本方針** ◇教育・学習の縦軸をつなぐ
◇教育・学習の横軸をつなぐ



(2) 第二次佐賀市教育基本計画の「施策の展開」



2 教育委員

役職名	氏名	職業	委員就任年月日	委員現任期
委員長	山下 恭子	短大教授	H17.11.5	H23.11.5 H27.11.4
委員 (委員長職務代理者)	岸川 正人	会社役員	H21.11.5	H25.11.5 H29.11.4
委員	福島 和代	弁護士	H20.11.5	H24.11.5 H28.11.4
委員	光吉 みやこ	保護者	H22.11.5	H22.11.5 H26.11.4
委員	伊東 健児	元会社役員	H24.11.5	H24.11.5 H28.11.4
教育長	東島 正明	公務員	H21.11.5	H25.11.5 H29.11.4

※ 委員任期4年・委員長任期1年で再選されることができる。

3 子育て支援の充実

(1) 子育てと仕事の両立のための支援 4-1

① 保育所管理運営事業 [公立]

佐賀市立4保育所において、児童福祉法に定められている施設及び運営の最低基準を維持し、入所児童が安全で健康的に保育されるよう保育環境の向上に努める。また、入所児童の健全な育成のため、延長保育や一時保育の実施など、多様化する保育ニーズに適応した保育サービスの充実を図る。

② 保育所管理運営事業 [私立]

私立認可保育園・管外公立保育所に対し、児童福祉法に規定する保育所での保育を実施した場合において、実施責任を負う佐賀市が保育の実施に要する費用を支払う。

③ 保育所分園促進事業

要保育児童の増加に応じ、待機児童の解消を図るため、新設に比べ、コストも低い分園の開設を促進するための補助を行う。

④ 延長保育促進事業 [公立・私立]

入所（園）児童のうち、保護者の勤務形態の多様化等のため、保育所（園）における通常保育後の時間帯まで保育を必要とする家庭の児童について、延長保育を実施する（公立：19時までの30分間、私立：30分～4時間）。

⑤ 休日保育事業 [私立]

日曜、祝日等の保護者の勤務等による休日保育の需要に対応するため、1歳3か月から就学前までの児童を保育する私立保育園に対し補助を行う。

⑥ 一時保育事業 [公立・私立]

保護者の急病や冠婚葬祭、出産、育児疲れなどで、緊急・一時的に家庭で子どもの保育が困難になった場合に一時的に未就園の子どもを預かる。

⑦ 夜間保育推進事業 [私立]

私立保育園が行う分園において、保護者の勤務形態の多様化等のため、保育所における11時間の開所時間後の時間帯（午後10時）までの夜間保育を実施する。

○ 特別保育事業等の実施状況（平成24年度実績）

事業名	延長保育事業	休日保育事業	一時保育事業	夜間保育事業	保育所地域活動事業				保育所分園推進事業	障がい児保育事業	地域子育て支援センター事業
					世代間交流等事業	両立支援事業 育児講座・育児と仕事	異年齢児交流等事業	小学校低学年児童の受入			
保育所（園）	35	2	25	1	21	9	14	4	1	21	12
川原保育所	○		○			○				○	○

若葉保育所	○				○					○	
城東保育所	○				○					○	○
成章保育所	○				○					○	
ゆめ・ぼけっと											○
佐賀市社協											○
三瀬保育園	○		○								
北部保育園			○								
南部保育園	○		○		○		○			○	
川上保育園	○										
ひなた村自然塾	○		○	○			○			○	
春日保育園	○		○		○		○			○	○
和泉ふたば保育園	○		○		○		○			○	
城北保育園	○		○		○		○			○	
尚賢保育園	○		○								
高木保育園	○		○		○	○	○				
開成保育園	○				○		○				○
鍋島保育園	○		○		○	○				○	○
三光保育園	○		○								○
掘江保育園									○	○	
あおぞら保育園	○	○	○		○	○				○	○
ちえんかん保育園	○		○		○						
兵庫保育園	○		○		○		○				
巨勢保育園	○									○	○
小部保育園	○		○			○	○	○			○
愛の泉保育園	○		○			○	○			○	
佐賀保育園	○										
日新保育園	○		○		○	○	○			○	
中央保育園	○		○		○		○				
新栄保育園	○		○		○		○	○		○	
嘉瀬保育園	○					○					
城西保育園	○				○	○	○	○			○
城南保育園	○	○	○		○					○	
光明保育園											
諸富保育園	○		○		○					○	
なかよし保育園	○		○		○		○			○	
あかつき保育園	○		○		○					○	
みなみ保育園	○										
東与賀保育園	○									○	
久保田保育園	○		○								

⑧ 病児・病後児保育事業

保護者が仕事の都合などで、「病中」・「病気回復期」にある子どもを自宅で世帯することが難しい場合に、小児科医院に併設した保育室で一時的に子どもを預かる制度であり、現在、市内2か所の小児科医に委託して実施している。

実施施設	かるがものへや（香月医院）	本庄町大字鹿子 200-1
	ぞうさん保育室（橋野こどもクリニック）	高木瀬東四丁目 14-3
対象者	佐賀市・多久市・小城市・神崎市・吉野ヶ里町に居住する生後2か月から小学3年生までの児童	
利用日時	月曜日～金曜日	8時00分～18時00分
	土曜日	8時00分～13時00分
保育定員	1施設あたり4名/日	
利用料金	1日	2,000円
	半日（5時間以内）	1,000円

⑨ 私立幼稚園預かり保育推進事業

私立幼稚園において、保育にかける児童を対象に、幼稚園での教育時間終了後（夕方）、土曜日及び長期休暇中の預かり保育を実施する。平成18～19年度はモデル事業として選定した私立幼稚園12園だったが、平成20年度からは、私立幼稚園全園を対象とし、補助対象の要件を満たす園についてその保育にかかる経費を実績に応じ補助している。

⑩ 子育て支援短期利用（ショートステイ）事業

保護者が、疾病等の社会的な理由によって家庭における児童の養育が一時的に困難となった場合に、児童養護施設において原則7日間以内で児童を養育する。

利用期間	原則 7日以内	
実施施設	養護施設	聖華園、佐賀清光園
	乳児院	みどり園
平成24年度 利用実績	人数	15人
	延べ日数	111日

⑪ 保育所地域活動事業 [公立・私立]

核家族化の進行等で、地域や異なる世代との関わりが少なくなっている保育所（園）の園児が、地域の人たちとのふれあいや交流を通して情操教育を行い、育児講座などにより地域に開かれた保育所（園）を目指す取り組みを支援する。

⑫ 認定こども園事業費補助事業

「安心こども基金」を活用し、幼稚園型認定こども園の保育所機能部分に対し、事業費の補助を行う。

⑬ 認可外保育施設保育従事者健康対策事業

佐賀県認証保育施設基準に適合する認可外保育施設が実施する保育従事者の健康診断及び調理・調乳職員に月1回実施する検査について、1人あたり5,500円を上限として補助する。

⑭ 認可外保育施設児童健康対策事業

佐賀県認証保育施設基準に適合する認可外保育施設等が行う児童の健康診断及び歯科検

診に要する経費に対して、児童1人あたり3,000円、児童の損害保険加入費を児童1人あたり4,000円、安全対策の施設整備を1施設あたり100,000円を限度に補助する。

⑮ 認可外保育施設特別支援保育事業

障がい児を受け入れる施設へ補助を行い、施設の経費負担軽減や質の向上を図り、認可保育所・幼稚園・認可外保育施設等の種類の区別なく、障がいのある児童が適切な保育を受けるための公平な支援を行う。

⑯ 認可外保育施設待機児童受入支援事業

認可保育所と同様の基準を持つ認可外保育施設へ補助を行い、施設の水準向上や保育の質の向上を図り、一定の質の確保された施設において一時的な受け入れ先を確保することで、待機児童への支援を行う。

⑰ 放課後児童クラブ運営事業

児童福祉法の規定に基づき、保護者が就労等により昼間家庭にいないことが常態である主に小学3年生までの児童を対象に、児童クラブ指導員を配置して、放課後の適切な遊び場と生活の場を与え、児童の健全な育成を図る。

(4月末現在)

児童クラブ名	平成24年度		児童クラブ名	平成24年度	
	児童数	指導員数		児童数	指導員数
勸興	45人	10人	諸富北	37人	6人
循誘	59人	9人	諸富南	48人	7人
日新	65人	10人	春日	90人	10人
赤松	58人	10人	川上	42人	5人
神野	93人	18人	松梅	20人	2人
西与賀	49人	7人	春日北	55人	7人
嘉瀬	16人	5人	富士南	4人	18人
巨勢	35人	8人	富士	18人	16人
兵庫	94人	9人	北山	0人	0人
高木瀬	129人	16人	北山東部	0人	0人
北川副	66人	11人	三瀬	15人	3人
本庄	60人	8人	中川副	4人	1人
鍋島	117人	13人	大詫間	0人	0人
金立	38人	7人	南川副	27人	5人
久保泉	38人	6人	西川副	31人	4人
蓮池	12人	7人	東与賀	97人	5人
新栄	60人	11人	久保田	81人	7人
若楠	53人	8人			
開成	64人	6人	合計	1,720人	275人

(2) 子育て家庭の負担軽減 **4-1**

① 保育所保育料の軽減

2人以上の児童が入所している場合、2人目を半額、3人目以降を無料とする保育料の

軽減措置をとっている。

② 幼稚園就園奨励費補助事業

子どもを幼稚園に通わせている比較的若年層である保護者の幼稚園就園にかかる経済的負担を軽減するため、当該保育料の減免を行う幼稚園に対し補助する。

○ 幼稚園就園奨励費給付状況 (平成 24 年度)

区分	幼稚園数	保育料等減免措置対象児数 (人)				計
		生活保護及び市民税非課税	所得割非課税	所得割課税		
				77,100円以下	211,200円以下	
公立	1	0	8	-	-	8
私立	53	2	411	638	1,968	3,019
合計	54	2	419	638	1,968	3,027
事業費 (千円)		180	81,674	83,275	158,803	324,111

※ 市外の幼稚園も含む。

○ 被災幼児就園支援事業給付状況 (平成 24 年度)

区分	幼稚園数	保育料等減免措置対象児数 (人)				計
		生活保護及び市民税非課税	所得割非課税	所得割課税		
				77,100円以下	211,200円以下	
公立	0	-	-	-	-	-
私立	2	0	1	0	1	2
合計	2	0	1	0	1	2
事業費 (千円)		0	168	0	50	218

③ 助産施設収容措置事業

妊産婦が、保健上必要があるにもかかわらず、経済的な理由により入院助産を受けることができないと認めるとき、その妊産婦に対し助産施設において助産を行う。平成 7 年度から「独立行政法人国立病院機構 佐賀病院」に、平成 23 年 7 月 25 日から「地方独立行政法人 佐賀県医療センター好生館 (旧佐賀県立病院好生館)」に助産の実施を委託しており、対象世帯は、生活保護世帯、非課税世帯である。

平成 24 年度措置人数	21 人
--------------	------

④ ひとり親家庭支援事業

母子相談員 2 名を配置し、ひとり親家庭の父母及び児童等の自立と生活安定のための相談を電話、窓口、メールで受けている。また、ひとり親の就労促進のために教育訓練に対する給付金や就業に役立つ高等技能 (2 年以上の修学期間) の習得のための生活費を所得に応じて支給する。

平成 21 年度に「ひとり親家庭等総合支援計画」を策定し、ひとり親家庭の生活の安定とそこに育つ児童の健全育成を目指し、関係機関や庁内の関係部署が緊密な連携を図り、支援施策を総合的かつ効果的に推進している。

事業	内 容			
母子相談の充実	ひとり親家庭が抱えている生計、家事・育児・就労・住居等の生活上の悩み事の相談相手になり、問題解決のための支援を行う。			
	H24 実績	母子相談延べ件数	1,190 件	
母子寡婦福祉資金の貸付 (県の制度)	母子家庭及び寡婦等の生活安定とその児童の福祉を増進するため、各種資金貸付を行っている。 ○ 貸し付けを受けられる方（所得制限等あり） ・ 母子家庭の母：20 歳未満の児童を養育している者 ・ 寡婦：かつて母子家庭の母として児童を扶養していたことのある者 ・ 40 歳以上の母子及び寡婦福祉法における配偶者のない女子（母子家庭の母及び寡婦を除く。）			
母子家庭等の 就労支援	母子家庭の母等の主体的な能力開発の取り組みを支援し、母子家庭の母等が各種資格を取得することにより、母子家庭等の生活の安定を図るため、次の事業を行っている。			
	母子家庭等自立支援教育訓練給付金事業	市が指定した教育訓練給付講座を受講及び修了した母子家庭の母等に対して、対象講座受講料の 2 割相当額を支給する（上限 10 万円、4 千円を超えない場合は支給を行わない）。		
		H24 実績	給付件数	1 件
			給付金額	10,800 円
	母子家庭等高等技能訓練促進費等事業	母子家庭の母等が、就職に有利な資格取得を目指し 2 年以上専門学校や大学等の養成機関で修業する場合に、生活の負担軽減を図るため、毎月定額の訓練促進費を支給する。また、卒業後に入学支援修了一時金を支給する。		
H24 実績		給付件数	30 件	
		給付金額	35,950,000 円	

⑤ 婦人保護相談事業

平成 21 年度から婦人相談員 2 名を家庭児童相談室に配置して、生活や環境上、保護を必要とする女子の発見に努め、窓口、電話、メールなどでの相談に応じ指導や助言を行う。相談内容は離婚、借金、生活困窮、DV 相談等多岐にわたる。

また、県の婦人相談所、消費生活センター、弁護士等との連携を図り、相談者の問題解決を図るとともに、必要に応じて、相談者の家庭訪問や同行による支援等を実施している。

平成 24 年度 相談件数	1,138 件（うち DV 相談件数 450 件）
------------------	---------------------------

⑥ 母子生活支援施設運営事業（高木園）

母子生活支援施設は、「配偶者のない女子」または「これに準ずる事情にある女子」及び「その者の監護すべき児童」を入所保護するとともに、自立の促進のためにその生活を支援することを目的とする施設である。

施設概要	名称	高木園
	開設日	昭和54年4月1日
	定員数	19世帯
平成24年度	世帯数	18世帯
措置状況	世帯員数	46人

(3) 子育てのための環境の整備・情報発信 4-1

① 次世代育成支援行動計画の推進

子どもが健やかに成長することができ、だれもが安心して楽しみながら子育てできる地域を築くことを目的として作成した「佐賀市次世代育成支援行動計画（後期計画）」（平成22～26年度）を推進する。

② エスプラッツ子育て支援センター「ゆめ・ぽけっと」

ゆめ・ぽけっとは、週に6日ひろばを開設し、子育て中の親子に対して交流や遊びの場を提供し、子育てに不安や悩みを持つ方への相談対応や子育て情報の発信等を行っている。また、一時的な託児事業やプレママ&パパサロン等の主催事業を実施している。

名称	エスプラッツ子育て支援センター「ゆめ・ぽけっと」
住所	佐賀市白山二丁目7番1号（エスプラッツ2階）
開館時間	【平日】午前10時～午後7時 【日曜】午前10時～午後5時
休館日	毎週火曜日、祝日、年末年始
オープン	平成19年4月20日
面積	703.9㎡
平成24年度 来館者数	39,340人

③ 子育てサポートセンター「ふるはあと」

アドバイザーが子育ての手伝いをしてほしい人（依頼会員）と子育ての手伝いをしたい人（サポート会員）の組み合わせを行い、保育所（園）・幼稚園への送迎や保護者帰宅までの預かり、産前産後の母体回復期の家事支援など、市民相互の援助活動を行う有償の子育てボランティア制度である。

		サポートママ	ファミリーサポート
制度の概要	利用対象	佐賀市在住で、身内から身の回りのお世話が受けられない妊産婦	佐賀市在住または勤務の方
	利用期間	出産後8週間以内または切迫流産等で安静が必要な期間	子どもの年齢が0歳から小学校6年生まで

	援助内容	家事支援（炊事、洗濯、掃除、買い物等）、上の子の遊び相手、送迎、沐浴介助など	保育園等の開始前または終了後の預かり、保育園等への送迎、保護者が病気や用事時の預かり		
	利用申込	出産予定日の2か月前まで	支援希望日の1か月前まで		
	支援場所	依頼者宅	支援者宅、依頼者宅など		
利用料金	月～金 7時～19時	700円（400円）	600円（400円）		
	上記以外の早朝、夜間、土日祝	800円（400円）	700円（400円）		
	病後児保育	—	700円（400円）		
H 24 実績	会員数	依頼会員	132人	依頼会員	676人
		提供会員	178人	提供会員	213人
				両方会員	16人
	利用状況	利用世帯数	78世帯	利用件数	3,788件
		利用件数	403日	利用時間	6,269時間
		利用時間	941時間		

※ 上記料金の（ ）内は市民税非課税世帯、ひとり親家庭（所得制限あり）、生活保護世帯等の利用促進事業対象者の金額

④ 子育て支援センター事業 [公立]

家庭で保育されている就学前児童及び保護者を対象として、主に城東保育所では子育てサロンの実施、川原保育所では児童クラブ館を利用して子育てサロンの実施、ゆめ・ぽけっとでは子育てサークルの支援を行っている。サロンやサークルの支援では、子育て中の親子どうしの交流を図り、また、スタッフによる子育てに関するアドバイスを行うことで、子育ての悩みや不安の解消につなげている。

⑤ 子育て支援センター事業 [私立]

家庭で保育されている就学前児童及び保護者を対象として、佐賀市社会福祉協議会、私立保育園で実施している子育てサロン、子育てサークルの支援、育児相談、子育て中の親子どうしの交流に対し補助を行う。

(4) 要保護児童対策の充実 **4-1**

① 家庭相談室運営事業

家庭相談員2名が家庭における児童の養育、その他児童の問題について相談に応じ、指導や助言を行い、必要な場合には家庭訪問等を実施する。

また、必要に応じて関係機関（児童相談所、警察等）との連携、調整を行う。

平成24年度 相談件数	3,060件
----------------	--------

② 虐待防止ネットワーク推進事業

「佐賀市要保護児童対策地域協議会」を設置し、佐賀市全体の関係機関のネットワーク

を強化するとともに、子どもの権利擁護及び児童虐待防止に向けたもっとも効果的な事業を実施する。

具体的事業名	事業概要
要保護児童対策地域協議会開催事業	要保護児童対策のために必要な情報交換や援助方針、役割分担に関する協議を行う。
乳児家庭全戸訪問（こんにちは赤ちゃん）事業	生後2か月～4か月の乳児のいるすべての家庭を対象に家庭訪問を行い、子育てに関する各種事業等の情報提供や育児相談を行う。
育児支援家庭訪問事業	家庭養育上困難のある家庭に対し、育児支援員を派遣し、必要な家事援助等を実施する。
子どもへの暴力防止ワークショップ開催事業	子どもや教職員、保護者、地域の大人を対象に、ワークショップを開催し、地域ぐるみで子どもへの暴力防止を図る。
児童虐待防止専門化講座開催事業	要保護児童対策地域協議会の構成機関の連携強化と対応力の向上・定着を図るための講座や、児童虐待防止に関する正しい知識を深めてもらうために市民対象の講座を実施する。

(5) 障がいのある子どもと家庭への支援 4-1

① 障がい児保育事業 [公立・私立]

子育てと就労の両立支援の一環として、集団保育が可能で日々通園できるが、特別な支援を要する児童の受け入れを公立・私立の保育所（園）で実施する。

特別な支援を要する児童には保育士が手厚く関わる必要があり、保育士の加配が必要である。私立保育園にはそのための経費を補助する。

② 障がい児学童保育事業

保護者が就労等により昼間家庭にいない金立特別支援学校、大和特別支援学校の児童のうち事前登録をして利用予約をした児童に対し、放課後に児童クラブで遊びを通した生活指導を行うことにより児童の健全育成を図っている。

金立特別支援学校では平成13年度から、大和特別支援学校では平成16年度から事業を開始し、事業運営は、実施当初から問う事業を利用する保護者で組織する運営協議会に委託し実施している。

	佐賀県立金立特別支援学校	佐賀県立大和特別支援学校
実施主体	佐 賀 市	
運営主体	佐賀市チャレンジドクラブ運営協議会	大和かがやきクラブ運営協議会
登録児童数	43名（平成25年5月末現在）	50名（平成25年5月末現在）
入所定員数	15人／1日	21人／1日
指導員	入所児童3名に指導員1名配置。指導員2名に介助補助員1名配置	

③ 私立幼稚園特別支援教育奨励費補助事業

障がい児の幼稚園就園の機会を拡充することによって、障がい児の健全な発達及びその家族を支援する。障がい児と健常児との統合保育を行うことは大切なことであり、障がい児教育のための人件費及び教育管理に要する経費を補助対象とし、障がい児数及び在籍月数に応じて私立幼稚園に補助する。

	対象園児数	対象園児受入園数	事業費
平成 24 年度実績	73 人	25 園	13,704 千円

【資料】保育所の運営について

① 保育所の性格

保育所は、児童福祉法（第 24 条）の規定により児童（就学前）の保護者が勤務・疾病・障がいなどの理由で、家庭において児童を保育することができない場合に、保護者に代わって、その児童を保育することを目的に設置された児童福祉施設である。

② 保育所の現状

数多くある社会福祉施設の中でも最も身近な施設である保育所は、核家族化や女性の社会進出を背景に、今日まで整備や充実が図られてきた。特に近年では、共働き世帯の一層の増加や就労形態の多様化、さらにひとり親世帯の増加などの要因から保育に対する市民のニーズは、これまで以上に高まっている。

このことから、時間を延長して預かる延長保育、日曜祝日に預かる休日保育、冠婚葬祭等の急な事情で家庭保育が困難になった時の一時保育、さらに育児に不安や悩みを持つ保護者を応援する地域子育て支援センター事業等の特別保育事業を通常の保育に加えて実施している。

今後は、人間形成の基礎を培う重要な時期に一人一人の子どもがすこやかにたくましく成長するように考慮し、親への教育を並行させながら、事業を進めていくことが重要なこととなっている。

③ 入所できる基準

児童と同居している父母等が、次のいずれかに該当することにより、その児童を保育することができないと認められる場合に入所できる。

ア 家庭外労働（昼間に家庭外で労働することを常態としていること。）

イ 家庭内労働（昼間に家庭内で児童と離れて日常の家事以外の労働をすることを常態としていること。）

ウ 母親の出産（妊娠中又は出産後間がないこと。産前・産後各 8 週間。）

エ 疾病等（疾病・負傷・精神や身体の障がいを有していること。）

オ 病人看護等（疾病又は、精神や身体に障がいを有する親族を常時介護していること。）

カ 家庭の災害（震災、風水害、火災、その他の災害の復旧にあたっていること。）

キ その他（昼間に求職活動を行う父母、その他市長が特に入所を認めた者。）

④ 保育料について

保育料は、児童を養育している父母等の所得税額（前年分）・住民税額（前年度分）・入所児童の年齢により算定している。

○ 佐賀市の認可保育所（園）

（平成 24 年 4 月 1 日現在）

	施設名	経営主体	所在地	設置年月日	定員数 (人)
公立	川原保育所	佐賀市	川原町 4 番 44 号	昭 28. 11. 1	120
	若葉保育所	〃	日の出一丁目 21 番 71 号	昭 23. 5. 1	120
	城東保育所	〃	東佐賀町 4 番 20 号	昭 35. 4. 1	120
	成章保育所	〃	成章町 5 番 21 号	昭 49. 4. 1	60
	計（4施設）				420
私立	掘江保育園	社会福祉 法人	神野西二丁目 2 番 10 号	昭 25. 8. 10	180
	佐賀保育園	財団法人	多布施二丁目 2 番 30 号	昭 6. 6. 25	120
	尚賢保育園	社会福祉 法人	鍋島町大字蛸久 312 番地 3	昭 28. 11. 1	90
	光明保育園	〃	蓮池町大字蓮池 282 番地	昭 28. 10. 1	60
	巨勢保育園	〃	巨勢町大字牛島 425 番地 12	昭 45. 10. 1	90
	愛の泉保育園	〃	水ヶ江六丁目 12 番 1 号	昭 45. 11. 1	90
	城西保育園	〃	西与賀町大字厘外 1421 番地 3	昭 47. 4. 1	75
	城北保育園	〃	高木瀬東六丁目 10 番 32 号	昭 47. 11. 1	150
	嘉瀬保育園	〃	嘉瀬町大字萩野 65 番地	昭 48. 4. 1	90
	高木保育園	〃	若宮三丁目 125 番 2 号	昭 50. 4. 1	60
	城南保育園	〃	本庄町大字袋 126 番地 1	昭 53. 4. 1	140
	日新保育園	〃	長瀬町 2 番 18 号	昭 54. 4. 1	110
	兵庫保育園	〃	兵庫町大字瓦町 1096 番地 1	平 13. 4. 1	90
	ちえんかん 保育園	〃	兵庫町大字藤木 1051 番地 10	平 13. 4. 1	90
	和泉ふたば 保育園	〃	久保泉町大字上和泉 1252 番地 2	平 13. 4. 1	90
	中央保育園	〃	与賀町 30 番 1 号	平 16. 4. 1	60
	鍋島保育園	学校法人	開成一丁目 3 番 1 号	平 17. 4. 1	110
	開成保育園	社会福祉 法人	鍋島町大字八戸溝 1578 番地 1	平 17. 4. 1	90
	小部保育園	〃	朝日町 7 番 20 号	平 17. 7. 1	120
	あかつき保 育園	〃	諸富町大字為重 457 番地	昭 50. 4. 1	90
なかよし保 育園	〃	諸富町大字諸富津 109 番地	昭 52. 10. 1	80	
諸富保育園	〃	諸富町大字山領 465 番地 1	平 17. 4. 1	60	
春日保育園	〃	大和町大字尼寺 1301 番地	昭 28. 4. 1	200	

川上保育園	〃	大和町大字川上 5470 番地 1	昭 45. 3. 1	90
保育園ひなた村自然塾	〃	大和町大字久池井 1368 番地	平 17. 6. 1	200
南部保育園	〃	富士町大字内野 229 番地 2	昭 38. 4. 1	70
北部保育園	〃	富士町大字大串 1045 番地 1	昭 45. 4. 1	40
三瀬保育園	〃	三瀬村三瀬 2769 番地	昭 36. 4. 1	50
あおぞら保育園	〃	兵庫町大字藤木 1465 番地 2	平 18. 4. 1	90
新栄保育園	〃	鍋島町大字八戸 1064 番地	平 19. 4. 1	150
三光保育園	学校法人	若宮一丁目 13 番 17 号	平 19. 4. 1	60
みなみ保育園	社会福祉法人	川副町大字鹿江 1513 番地 1	昭 56. 4. 1	90
東与賀保育園 チャイルドハウス	〃	東与賀町大字飯盛 503 番地 2	平 16. 4. 1	80
久保田保育園	〃	久保田町大字新田 3320 番地 1	昭 48. 4. 1	120
計 (34施設)				3,375
計 (38施設)				3,795

○ 認可保育所の入所児童数 (平成 24 年 4 月 1 日現在)

区 分		平成24年度
定員	市 立	420
	私 立	3,375
	計	3,795
入所児童数	市 立	446
	私 立	3,610
	計	4,056
内 訳	3歳未満児	1,634
	3歳児	791
	4歳以上	1,631

【資料】児童館の運営について

児童館は、児童に健全な遊びを与え、その健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とする施設である。

◇ 利用者

- ・ 市内に居住する児童（乳幼児については、保護者同伴の者に限る）
- ・ 児童によって組織された団体
- ・ 児童の健全育成を目的として組織された団体
- ・ その他、市長が適当と認める者

○ 施設の概要

施設名	所在地	開館時間	休館日	職員数
中央児童センター	兵庫北三丁目7番7号	9:00～18:00	月曜・祝日の翌日・年末年始	児童厚生員 5人
北部児童センター	大和町大字尼寺1488番地2	9:00～17:00	日曜・年末年始	児童厚生員 4人
久保田児童センター	久保田町大字徳万2514番地1	9:00～17:00	日曜・祝日・年末年始	児童厚生員 3人
松梅児童館	大和町大字梅野2231番地2	8:30～17:00	日曜・祝日・年末年始	児童厚生員 3人
川副児童館	川副町大字鹿江442番地	9:00～17:30 (10/1～3/31 9:00～17:00)	月曜・祝日の翌日・年末年始	児童厚生員 3人
東与賀児童館	東与賀町大字田中435番地1	9:00～17:00	日曜・祝日・年末年始	児童厚生員 3人

○ 佐賀市児童センター利用者状況 平成24年度

施設名	利用者数(人)
中央児童センター	59,113
北部児童センター	21,809
久保田児童センター	3,274
松梅児童館	8,469
川副児童館	16,651
東与賀児童館	3,440
合計	112,756

4 就学前からの教育の充実

(1) 幼児教育の充実 4-2

① 幼保小の接続期における教育推進

幼児期から小学校までの「子どもの育ちの連続性」を保障し、幼稚園、保育所（園）から小学校へスムーズな移行が行えるよう、幼保小接続期プログラム「えがお」「わくわく」の活用を推進する。また、幼保小連携会議を充実する取り組みを推進し、その実践の充実を図る。

② 本庄幼稚園運営事業

子どもが適切な幼児教育を受けられるように、佐賀市唯一の公立幼稚園として、その円滑な運営を行う。また、保育需要の動向に応じた施設設備の整備を進める。

③ 私立幼稚園振興事業

子どもが適切な幼児教育を受けられるように、私立幼稚園の円滑な運営、振興に努めるため、運営に係る経費の一部を補助する。

④ 私立幼稚園特別支援教育奨励費補助事業

障がい児の幼稚園就園の機会を拡充することによって、障がい児の健全な発達、及びその家庭を支援する。障がい児と健常児との統合保育を行うことは大切なことであり、障がい児教育のための人件費及び教育管理に要する経費を補助対象とし、障がい児数及び在籍月数に応じて私立幼稚園に補助する。

	平成22年度	平成23年度	平成24年度
受入人数	50人	55人	73人
受入園	19園	21園	25園
実績額	9,621千円	10,486千円	13,704千円

⑤ 幼保の食育指導の充実

健康な生活の基本として「食を営む力」の育成に向け、その基礎を培うために、幼稚園・保育所での食育指導に取り組む。

管理栄養士を保育幼稚園課内に配置し、幼稚園・保育所や園児・保護者への食育指導、また、食育指導計画作成の助言を行う。

(2) 義務教育の充実 4-2

① 地域人材活用の推進

豊かな知識・経験・技能を持つ地域人材を学校に招き、教員とのTT（ティーム・ティーチング）による授業や行事、活動（校内外の清掃指導補助、クラブ活動での専門分野のボランティア指導、朝の読書タイムや昼休みのお話会・昔の生活についての講話、児童を守る会の下校指導、習字学習ボランティア、放課後学習ボランティア、公民館めぐりの指導等）を行う。

② キャリア教育推進事業

現行教育課程で重視されている小学校における商業体験（キッズマート）や職業教育、中学校における職場体験を通じた職業観教育や進路学習などの「キャリア教育」の充実を図るための支援を行う。NPO法人と連携し、学校におけるカリキュラム作成や、商業体験、職場体験における地域企業とのコーディネートを行い、キャリア教育を支援する。さ

らに、成果発表会を開催して、全校に取り組みの成果を還元し、市立小・中学校におけるキャリア教育の充実と推進を図る。

平成 24 年度 実践校	キッズマート	勸興小、循誘小、神野小、松梅校（小）など
	職場体験	城南中、城北中、城西中、諸富中など
	インタビュー	赤松小、北川副小など

③ A L T の活用推進

中学校については、外国語指導助手（A L T）を配置し、生徒が英語を母国語とする者、または同等の能力を有する者から直接語学指導を受けて、生きた英語を学ぶ。また、小学校では、5・6年生の外国語活動において直接語学指導を受けて、国際理解教育に役立てる。

④ 各種大会出場費補助事業

全国及び九州規模の各種大会（中体連、吹奏楽コンクール等）に出場する児童生徒に対し、遠征費用の一部を補助金として交付する。平成 21 年度からは、1 競技ごとに、対象とする大会を全国大会と九州大会それぞれ 1 大会とした。

⑤ 早稲田・佐賀 21 世紀子どもプロジェクト

早稲田大学と協働で、子ども出前講座や教職員講座、大隈重信をテーマにしたスピーチコンテストを実施し、大隈重信や佐賀の自然環境に対する子どもたちの理解を深め、郷土の良さを見直す機会を提供する。

⑥ 久米島町中学生交流事業

沖縄県久米島町と佐賀市の中学生が交流し、双方の異なる歴史や文化、環境に触れることにより、郷土への理解を深める。

また、佐賀市出身で久米島町に大きな業績を残した第 11 代齋藤用之助の功績に触れ、郷土に誇りを持つ中学生を増やす。

⑦ 支援指導員派遣事業

様々な理由により、子どもの教育に支障をきたす教員を抱える学校に市費の臨時職員（教員免許を持つ者）を派遣し、子どもの指導の補助にあたる。

⑧ 学校問題解決サポート事業

教育委員会、嘱託指導員、学校、専門家、関係機関による学校サポートチームを整備し、問題行動を含め保護者への対応など、学校の諸問題の解決にあたる。スクールサポーター（警察官 O B）の学校配置、児童生徒の相談・指導を行う。また、学校問題解決のため、関係機関とも連携しながら、各分野での経験と知識をもとに学校における少年の非行防止や児童生徒の安全確保等に対する指導・助言を行う。

⑨ 学校災害共済・賠償補償保険給付事業

（独）日本スポーツ振興センター共済給付制度（児童生徒対象）及び全国市長会学校災害賠償補償保険に加入することにより、学校におけるケガや事故に備え、学校教育、学校業務の円滑な推進を図る。

⑩ ふるさと学習支援事業

佐賀市を学ぶ「ふるさと学習」を支援することを目的とし、バス借上げにかかる費用を助成する。子どもたちに豊かな自然や文化的・歴史的遺産を体験できる機会や偉人にまつわる施設・名所を見学する機会を提供することにより、ふるさとを愛し佐賀を誇りに思う心をはぐくむ。

⑪ 環境教育の推進（主管：環境課）

小中学校における環境教育を推進するために、各学校の環境教育の情報交換を支援する。

⑫ 学校版環境 I S O の取り組み（主管：環境課）

児童生徒と教職員が環境について考え、環境保全を実践し、環境にやさしい学校マネジメントシステムを目指す取り組みを行う。

平成 14 年度に佐賀市と佐賀市教育委員会が設けた「学校版環境 I S O 制度」により、各学校が独自に作成した実行計画をもとに取り組む。

(3) いじめ、不登校等対策と特別支援教育の充実 4-2

① スクールカウンセラー活用事業

小中学校での不登校の増加による教育相談事業の重要性を考慮し、児童生徒の臨床心理に関して、高度に専門的な知識・経験・資格（臨床心理士等）を有する専門のスクールカウンセラーを各小中学校に配置し、学校におけるカウンセリング機能の充実を図る。具体的活動としては、悩みを抱えている児童生徒に対し、解決に向けてのカウンセリングや教職員からの相談に対して指導助言を行う。

② 不登校対策事業

適応指導教室「くすの実」を設置・運営し、心理的要因で登校できない状態にある児童生徒に対して、社会的自立を促し、集団生活に対応する力をはぐくむことを目指す。また、「サポート相談員」を配置し、不登校児童生徒の家庭を訪問して、不安の解消を図る。

平成 25 年度配置状況	サポート相談員
	6 人

③ 不登校児童生徒支援事業

ア ICT 支援員を活用した学習活動支援

家にこもりがちな児童生徒を対象に、生活空間の拡充、学力をつけるための学習教材の提供、支援を目的として、大学生の訪問支援員を自宅に派遣する。大学生の訪問支援員は、適応指導教室「くすの実」の指導員を中心に、サポート相談員、学級担任とも連絡を取り合い、「家庭」から「くすの実」、そして「学級」への段階的復帰を目指す。

平成 25 年度配置状況	ICT 学習指導員	大学生訪問支援員
	1 人	6 人

イ 学習支援員を活用した学習活動支援

学校において別室登校している児童生徒の学習支援や相談相手をすることで、別室登校状態の改善を目指した支援を行う。市立小中学校に配置している。

平成 25 年度配置状況	学習支援員
	22 人

④ 特別支援教育推進事業（生活指導員配置事業）

特別な支援が必要な障がいのある児童生徒の在籍する小中学校に生活指導員を配置し、対象児童生徒の自立のための支援を行うことで、学校生活への適応及び生活上の安全を図る。

平成 22 年度までは、生活指導員を 34 人配置し対応していたが、平成 23 年度からは、児童生徒一人ひとりに応じたよりきめ細かな指導を充実するため 72 人に増員し、対応している。

平成 25 年度配置状況	生活指導員
	72 人

⑤ 通級指導教室設置事業

通常の学級に在籍するLD・ADHD等の発達障がいのある児童生徒や、言語障がいのある児童に対して、障がいの軽減や克服を目的とした自立活動や教科の補充指導を行うために通級指導教室を設置している。

	学校名	通級教室数
通級指導教室設置状況	勸興小学校	3 教室
	北川副小学校	2 教室
	高木瀬小学校	2 教室
	春日小学校	1 教室
	東与賀小学校	1 教室
	成章中学校	2 教室
	大和中学校	1 教室
	計 7 校	計 12 教室

⑥ 就学前児童特別支援教育推進事業

嘱託の巡回相談員を保育幼稚園課に配置し、幼稚園・保育園で特別な支援が必要な乳児・幼児をもつ保護者、その担当保育士・幼稚園教諭に対して、子どもの状況に応じた支援方法の指導・助言を行い、子どもたちが健やかな園生活を送ることができるように支援を行う。

また、小学校との連携を図ることにより、円滑な就学の手助けを行う。

⑦ 発達障がい児相談室（ひまわり相談室）運営事業

発達障がいを理由に学校における支援が困難である児童生徒を対象とし、本人及び保護者、学校関係者を交えた相談業務を行うことにより、困り感を軽減し、学校生活への適応を図る。

(4) 学校経営の充実 4-2

① 学校経営方針の明確化と学校運営の改善

個性を活かした特色ある開かれた学校づくりを推進するため、各学校では、教育目標を分かりやすく示すとともに、より具体化した教育計画の策定に努める。教育目標を具現化するために、各学校では、学校運営組織の見直しに取り組み、組織としての機能の充実に努める。

また、各学校の経営方針や教育活動を保護者や地域の方々に十分に理解していただくために、平成 14 年度から学校毎にパンフレットを作成し、配布している。

② 到達度等調査研究事業

市立小学校の児童の学習到達度や学習状況等を調査・分析し、指導法改善や児童理解に活かすとともに、佐賀市全体や学校ごとの到達状況・指導改善策等についてホームページを通じて公開することにより、全市的な学力向上の取り組みを行う。

③ 教育委員会マネジメント事業

教育行政の方針の策定や評価及び市民の理解と関心を高めるための情報提供の充実に努めるための施策を展開する。主な事業としては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づく佐賀市教育委員会の点検・評価（第三者評価）や、教育基本法の規定に基づく佐賀市教育基本計画の策定、教育基本計画の進捗管理のための市民満足度調査の実施による開かれた教育行政の推進、先進事例の調査や本市先進事例の紹介など。

④ 小中学校のマネジメント支援事業

学校の独自性を高める教育活動に関わる事業について学校長からの申請を受け付け、申請に基づいて教育長が査定を行い、学校長の目標とする特色ある学校運営に資すると認められたものについて事業費を配分し、各学校が申請内容に沿った事業を実施するもの。

[申請事業の主な内容]

- ◇ 学校目標の実現のための学校の強みの強化、弱みの補強を図る事業
- ◇ 学校経営方針に基づき、一定の期間継続的に実施することで特色化を図る事業
- ◇ 全国学力・学習状況調査などの結果をもとに取り組む学力向上を図る事業
- ◇ 地域人材を活用して地域の特色や伝統を学び、地域と学校との連携を強化する事業
- ◇ 小中連携事業に係る経費を支援するもの

⑤ 学校評議員等活用事業

学校の教育課題や教育活動について、保護者や地域住民等の意向を把握し反映させるため、赤松小、北川副小、城南中には、各校 10 名程度の「学校運営協議会委員」を、他の 50 校においては、原則として各校 5 名の「学校評議員」を選び、教育委員会が委嘱する。学校では、校長が年 3 回程度、学校評議員の意見を反映させるための会議の開催や、個別に意見を述べてもらう場を設定する。また「学校関係者評価」の評価者として、学校自己評価に対する意見や改善策等を述べてもらい、今後の学校運営に活かすとともに、学校と地域・保護者をつなぐ役割を担う。

⑥ 学校外部評価システムの充実

校長、教職員、児童生徒、保護者による自己評価に加えて、保護者、地域住民、学校評議員等による学校関係者評価を全校で実施し、評価を生かした信頼される学校づくりを目指す。

⑦ 教育委員会の評価制度

教育に関し学識経験を有する者の知見を活用するために、評価委員会を設置し、教育委員会による自己評価に加え、評価委員会による第三者評価を行い、事業の継続的な改善を図っていく。（佐賀市教育委員会では平成 19 年度事業実施分から毎年実施している。）

また、教育政策市民満足度調査結果を施策に反映させることで、市民の意見を反映した教育施策を進めていく。

⑧ 学校事務改善事業

教員の事務負担を軽減することで、学校経営管理時間を創出し教育の質の充実を図ることを目的に、学校事務共同実施協議会を設置し市内 10 ブロックで学校事務の共同実施を行う。

また、行政との連絡用パソコンを校長、副校長、教頭、主幹教諭、教務主任、事務職員（県費及び市費嘱託）に配置することで、学校間や教育委員会との連絡を簡便にし、情報を共有できるようにする。さらに、校務支援ソフトの活用を促進することで、教職員間の情報の共有化を図る。

⑨ 教科等研究会研究委託事業

本市教育における課題解決のために、学校内の研修だけでなく、学校を超えて各教科等部会を組織し、それぞれの教科で学習指導要領の趣旨を踏まえた喫緊の教育課題について研究テーマを設定し、事例研究や授業研究会を実施して研究協議を行い、指導方法の工夫・改善及び指導内容の充実を図るなど、小・中学校教育の一層の充実を図る。

⑩ 研究指定校委嘱事業

本市教育の推進に関する研究を学校に委嘱し、教育課題の解明に努め、本市教育の発展を図る。佐賀市研究委嘱校の指定（原則2年間）を行い、その成果を研究発表等で広く公開する。また、国や県の研究指定も併せて行い、教職員のより一層の資質向上を目指す。

⑪ 教職員研修会支援事業

教職員の資質向上を図るため、各学校が行う校内研修会への支援を行う。校内研修については、各学校で自主的にテーマを決め、共通の手だてに基づく研究授業や、学校外部から講師を招聘するなど、研修の充実を図り指導の改善を図る。

⑫ 佐賀市教育研究所運営事業

教育界の動向及び児童生徒の喫緊の課題や実態等を的確に捉えた調査・研究、情報・資料の収集・提供・広報等を行う。特に、市の課題に対しては、課題研究部や児童生徒理解推進部を組織し、顧問を3名、所員を22名委嘱して年間12回程度の研究所委員会を開催し、研究・検討を深めていく。その成果については、研究発表会の開催、電子データの配布によって広く公開する。また、市立小中学校の管理職、教職員を対象とした研修会を開催する。

⑬ 学校・保育所ミーティング（教育長と語る会・教育長を囲む会）開催事業

教育長と教育現場職員の対話の機会をつくり、学校現場教職員の意見を広く求め、学校と教育委員会の相互理解を深めていくことを目的とした「教育長と語る会（学校・保育所ミーティング）」を平成18年度から開催している。教育長と語る会は、5年間で全中学校区、市立幼保を一巡したため、平成23年度からは管理職等を対象とした「教育長を囲む会」を並行して開催し、学校現場と教育委員会の更なる相互理解の充実を図る。

平成24年度 実施校区		対象校
語る会	諸富中校区	諸富中学校、諸富北小学校、諸富南小学校
	鍋島中校区	鍋島中学校、鍋島小学校、開成小学校
	本庄幼稚園	本庄幼稚園
囲む会		全小・中学校長・教頭・事務長・主幹教諭・教務主任を対象に5回開催

⑭ 学校フリー参観デーの開催

市内各小中学校において、授業や給食など教育活動の参観を児童生徒の保護者だけでなく広く市民にも公開し、開かれた学校づくりの一環として、また、佐賀市の教育に対する理解促進のために年2回実施している。

平成24年度 参観者実績	第1回目（6月）	第2回目（秋）
	23,467人	18,159人

⑮ 特色ある学校運営推進事業

学校と教育委員会が協働して、地域の実状の違いや児童生徒の実態の違い、学校周辺の環境の違い等の地域に応じた学校運営のあり方を探り、特色ある学校運営を目指すことを目的として実施する。事業の内容としては、市立小中学校の学校運営における教育課題等を学校と教育委員会が協働して取り組むことにより、緊急的課題を解決することが効果的であると思われる事業とする。本事業は、学校が自主的に企画立案してきた事業に対し教育委員会が採択を行う。

平成 24 年度 採択校（校区）	事業内容	対象年度
松梅校	小中一貫教育 ～ふるさと「松梅」を担う児童・生徒の育成～	H24
三瀬小・中	小中一貫教育 ～三瀬地区の特色を生かした「生きる力」の育成～	H23～24
富士中校区	小中一貫教育 ～豊かな心をはぐくみ、確かな学びつなぐ小中一貫教育を目指して～	H24～25
北山校	学校・家庭・地域で取り組む学力向上プロジェクト	H24～25
昭栄中	生徒一人ひとりの思考力・判断力・表現力を高めるための指導法の工夫 ～学びの集団づくりと学習活動の工夫～	H23～24
本庄小	共につながり学びを創る子どもの育成 ～活用力に培う言語活動のあり方を探る～	H24

⑯ 生徒会活性化事業

生徒会役員リーダー研修会を開催し、生徒たちのリーダー性をはぐくむ場を設定するとともに、生徒たちが自校の活性化案「中学校パワーアッププラン」を企画立案・実行していく機会を提供することで、生徒たち自身の手による市立中学校の活性化を目指す。

⑰ 学校職員安全衛生管理事業

市立小中学校に勤務する教職員を対象とし、安全衛生管理体制を整備し、教職員の安全の確保、健康の保持を行う。各学校は衛生・健康管理委員会を、教育委員会は学校統括衛生委員会を開催し、職員の健康保持増進に関することを協議する。また、精神科医によるカウンセリングや教職員対象の研修会を開催する。

⑱ 学校業務改善推進事業

教職員の多忙化解消のための業務改善策を検討・実施し、事務負担軽減を図り、児童生徒と接する時間の確保及びきめ細かな教育指導の充実につなげる。

⑲ 教職員用情報機器整備事業

校務の情報化と校内の情報共有を推進するため、市立小中学校の教職員に1人1台の情報機器（ノートパソコン）を整備する。また、校務サーバーへの接続やデータの持ち出しを管理するシステムを運用し、学校情報に関するセキュリティを確保する。

⑳ 学校地域連携支援事業

地域教育コーディネーター（非常勤嘱託職員）を市で採用し、学校に配置する。地域教育コーディネーターは、学校（児童・生徒）と家庭・地域との連携体制を構築し、地域に根づいた教育活動をとおして、地域の教育力を高めたり、ふるさと意識（地域や佐賀への愛着）を高めたりするとともに、「子どもへのまなざし運動」の効果的な推進を図る。

平成 23 年度配置校	城南中学校	城北中学校	東与賀中学校	思斉館中学部
平成 24 年度配置校	城東中学校	大和中学校	思斉館中学部	兵庫小学校
平成 25 年度配置校	城東中学校	大和中学校	昭栄中学校	兵庫小学校

(5) 教育機会の均等化 4-2

① 就学援助

経済的な理由により就学が困難だと認められる市内小中学生の保護者に対して、必要な経済的支援を行う。保護者からの申請により審査を行い、援助が必要と認められる場合は、

その保護者に対し、学用品費、新入学用品費、就学旅行費、旅行費、給食費、医療費の一部又は全部を補助する。

平成 24 年度実績	認定者	事業費
小学校	2,081 人	128,641 千円
中学校	1,192 人	98,368 千円
合 計	3,273 人	227,009 千円

② 特別支援教育就学奨励費

特別支援学級に就学する市内小中学生の保護者の経済的負担を軽減するため、その負担能力の程度に応じ、特別支援学級への就学に必要な経費（学用品費、給食費等）を援助する制度。保護者からの申請により審査を行い援助する。

平成 24 年度実績	認定者	事業費
小学校	159 人	4,457 千円
中学校	45 人	1,393 千円
合 計	204 人	5,850 千円

③ 高等学校生徒通学費補助事業

へき地に居住する方の子どもが高等学校又は専門学校に就学したときに要するバス代等の一部を助成する。なお、平成 24 年度からは佐賀県が県内一律の通学費助成を開始するため、市制度は経過措置等を行う。

年度	支給人数	支給金額
平成 24 年度	85 人	4,385 千円

④ 通学費補助事業（小学校・中学校）

- ◇ 小学校：富士町、大和町に居住し、市立の小学校へ通学する遠距離通学（4km 以上）の児童及び肢体不自由の児童の保護者に対して、バス代定期等の 8～10 割を補助する。
- ◇ 中学校：富士町に居住し、市立の中学校へ通学する遠距離通学（6km 以上）の生徒及び肢体不自由の生徒の保護者に対して、バス代定期券の 8 割を補助する。

平成 24 年度	支給人数	支給金額
小学校	43 人	2,176 千円
中学校	47 人	3,976 千円
合 計	90 人	6,152 千円

⑤ 通学区域制度の弾力化推進事業

本市では、在学中における住所の変更や心身上事由など「相当と認められる理由」がある場合、通学区域の弾力的な取扱い（就学校の変更）を認めている。

さらに平成 18 年度からは、新小学 1 年を対象に居住している小学校及び隣接している小学校から 1 校を選べる隣接校の選択制、市内のどこからでも選択できる特認校制を実施するなど、保護者のニーズに対応した学校選択制を導入している。

隣接校選択制・・・市内全小学校

特 認 校 制・・・小中一貫校芙蓉校（小）、小中一貫校松梅校（小）、富士小、小中一貫校北山校（小）、北山東部小、三瀬小

(6) 安全な給食の提供と食育の充実 4-2

① 学校給食維持管理事業

学校給食を安全かつ円滑に提供するために、市内 28 か所（中部学校給食センターを除

く)の給食調理場(自校方式、センター方式)の適切な管理を行う。

② 食に関する教育指導の充実

県費学校栄養職員が配置されていない学校に嘱託学校栄養職員を配置し、安定した給食運営を行う。また、学事課に嘱託管理栄養士を配置し、市内の栄養教諭、学校栄養職員、及び各学校の給食主任と連携を図りながら、本市の「食育」指導の手引きを活用し食教育の充実を図る。

③ 学校給食における安全衛生の充実

「佐賀市学校給食衛生管理基準」を独自に策定し、安全で衛生的な給食の提供に努めている。給食で使用する食品については、「佐賀市学校給食納品規格書」に沿って食品を購入し、さらに食品が納入される際も、複数人で品質、生産地、賞味期限等を確認し、安全な食材を給食で使用している。

④ 学校給食食材の地場産品導入による食農教育の推進

学校給食で使用する食材(農産物)について、地元産の食材をより多く導入できるように生産者・納入業者・JA・市農業振興課等と協力して取り組みを進める。平成21年9月からは、「さがしてみよう!佐賀のやさい」の取り組みを開始した。給食で地元の食材を使用し、同時に給食指導や給食だよりを通じて啓発を行うことにより、地元の農業や生産者のことを理解し、食農教育の推進を図る。

⑤ 学校給食の一部民間委託推進事業

学校給食調理員の正規職員退職者を補充せずに順次委託化を進めていく。平成14年度に西与賀小学校、兵庫小学校の2校で試行をし、平成15年度から本格的に民間委託を実施してきている。学校給食の作業工程のうち調理・洗浄部分を業務委託の対象としており、委託化によって削減された経費で市費の嘱託栄養職員の配置を行うなど、給食事業の充実を図る。

⑥ 中部学校給食センター運営事業

平成22年9月から稼働開始。選択制弁当方式(ケータリング方式)により、市内10中学校(成章中、城南中、昭栄中、城東中、城西中、城北中、金泉中、鍋島中、大和中、東与賀中)に給食を提供している。

⑦ 学校給食施設整備事業

安全な学校給食を提供するため、国が定める「学校給食衛生管理基準」に基づき、給食実施に必要な施設・設備に関する全体の整備計画に沿って順次衛生面での改善を図る。

(7) 教育環境の充実 4-2

① 学校施設の整備

校舎等の耐震診断・耐力度調査等を行い、校舎等の強度・危険度を把握し、平成19年度には「新佐賀市学校施設整備計画」を策定(平成23年度12月に見直しを実施)した。今後は、この計画を基に、校舎、屋内運動場、プール等の改修工事及び建替えなどを行っていく。

また、平成25年度から地震時に致命的な事故となる可能性がある、屋内運動場の天井材等(非構造部材)の落下防止対策を必要とする施設について改修工事を行う。

② 小中学校施設改修事業

小中学校施設における安全・衛生・機能を一定水準以上に確保し、児童、生徒、教職員

及び施設利用者が安全で効率的に施設を利用できるよう整備を行う。内容としては、市立全小中学校の施設の安全管理等にかかる小規模な工事や、教育環境の整備としての基本的な機能改善を実施する。

③ 小・中学校児童生徒用図書整備

学校図書館の児童生徒用の図書整備を進め、読書指導の活性化はもとより、学校の教育課程の多様な展開に寄与するとともに、児童生徒が自ら学ぶ意欲と社会の変化に主体的に対応する能力を育て、学習情報センターとしての機能充実を目指す。

また、佐賀市内 53 校の学校図書館蔵書をデータベース化するとともに市立図書館とのネットワークを構築し、学校間及び市立図書館の図書資源の共同利用を行っている。

④ 小・中学校教育用情報機器の整備

小・中学校のコンピュータ教室に 1 クラス分の児童生徒用パソコン（最大 40 台）と教師用パソコン 1 台、サーバー等周辺機器を整備し、授業でパソコンが円滑に活用できるように、維持管理及び年数が経過した機器の更新を行う。また、学校巡回ヘルプデスクを配置し、学校の情報機器の運用を支援する。

⑤ 小・中学校運営経費

学校の運営や施設の管理に要する経費（消耗品費、燃料費、光熱水費、備品購入費、修繕料、検査手数料、警備ほか施設管理委託料、原材料費等）において、各学校の実情に応じた予算編成を行うことで、自主・自律性が発揮できる学校運営を図っている。なお、必要な物品の購入や光熱水費の支払い等において一括して取り扱うほうが効率的な場合は教育委員会学事課で取りまとめたうえで処理を行っている。

⑥ 小・中学校教材整備事業

一般教材や音楽教材、体育教材など学校の授業に必要な教材の整備や副読本の作成を行い、学校教育の振興及び教育の向上を図っている。

学校独自の判断を取り入れ、各学校の実情や教育計画に応じた予算編成を行いつつ、備品や印刷物の購入において、共同購入した場合にメリットがあるものについては教育委員会学事課で一括購入を行い、経費の削減に努めている。

⑦ 理科教育振興事業

小中学校の理科の授業に必要な備品を整備し理科教育の振興を図っている。理科教育振興法の設置基準に定められている設備を整備する場合、その設備に要する費用の 2 分の 1 を国が補助する。隔年で、小学校と中学校を整備している。

⑧ ICT教育環境整備事業

国の事業を活用して構築した教育現場の ICT（情報通信技術）環境で、実証研究を行うことにより、先進的な ICT 教育の有効性を検証している。

また、平成 25 年度から市立全小中学校の普通教室・特別支援教室・特別教室へ、電子黒板を段階的に整備するとともに、対応するコンテンツの導入と操作運用にかかる支援員を配置し、ICT利活用教育を推進する。

(8) 健やかな体の育成 2-4

① 学校医・学校歯科医・学校薬剤師の配置

学校医（内科・眼科・耳鼻科）、学校歯科医、学校薬剤師を各学校へ配置し、健康診断の実施や保健管理に関する相談・指導・助言等を行うことにより、児童生徒及び園児の健

康の保持増進を図り、学校教育の円滑な実施と児童生徒の健康に関する自己管理意識を高める。

② 児童生徒・教職員の各種健康診断等の実施

法により実施を義務付けられている、「児童生徒の健康診断」、「教職員の健康診断」、「未就学児（次年度小学校入学予定者）の健康診断」を実施している。

③ フッ化物洗口むし歯予防事業

虫歯の予防、歯の健康に対する意識の高揚を図ることを目的とし、学校でフッ化物洗口を実施する。学校薬剤師に漱口液を作ってもらい、週1回、希望する児童生徒にフッ化物洗口を行う。年間30回程度実施予定。

④ 学校環境衛生改善事業

学校環境衛生基準に基づき、学校薬剤師、佐賀大学の協力で学校環境衛生検査（空気検査、プール検査等）を実施している。空気検査（ホルムアルデヒド等）は年1回、プールの水質検査は使用期間中に1か月に1回程度実施している。

(9) 子どもの安全確保のための取り組み 2-7

① 学校情報携帯メールの配信

あらかじめ携帯メール配信に登録した小中学校の児童生徒の保護者等に対し、犯罪・災害等の情報を即時に通知する。学校行事の変更など、学校情報の提供も行う。

[資料] 平成25年度児童生徒数一覧表

【小学校】

平成25年5月1日現在

学校名	区分 学年	通常の学級							小 計	特別支援 学級	合 計
		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生				
勸 興	児童数	53	59	49	50	49	56	316	10	326	
	学級数	2	2	2	2	2	2	12	3	15	
循 誘	児童数	71	60	85	71	62	73	422	5	427	
	学級数	3	2	3	2	2	2	14	3	17	
日 新	児童数	82	88	78	75	85	85	493	8	501	
	学級数	3	3	2	2	3	3	16	3	19	
赤 松	児童数	112	94	97	91	101	102	597	13	610	
	学級数	4	3	3	3	3	3	19	3	22	
神 野	児童数	129	121	130	123	128	106	737	6	743	
	学級数	4	4	4	4	4	3	23	2	25	
西与賀	児童数	41	51	35	48	40	55	270	6	276	
	学級数	2	2	1	2	1	2	10	3	13	
嘉 瀬	児童数	26	19	42	44	36	33	200	6	206	
	学級数	1	1	2	2	1	1	8	2	10	
巨 勢	児童数	31	36	37	35	40	35	214	3	217	
	学級数	1	2	1	1	1	1	7	2	9	
兵 庫	児童数	127	131	118	106	123	99	704	5	709	
	学級数	4	4	3	3	4	3	21	2	23	
高木瀬	児童数	121	137	137	122	152	133	802	15	817	
	学級数	4	4	4	4	4	4	24	4	28	
北川副	児童数	69	90	89	95	87	93	523	10	533	
	学級数	2	3	3	3	3	3	17	2	19	
本 庄	児童数	88	73	79	81	74	84	479	11	490	
	学級数	3	3	2	3	2	3	16	2	18	
鍋 島	児童数	131	126	135	137	140	149	818	15	833	
	学級数	4	4	4	4	4	4	24	4	28	
金 立	児童数	32	31	38	29	40	42	212	11	223	
	学級数	1	1	1	1	1	2	7	2	9	
久保泉	児童数	24	24	28	30	28	27	161	3	164	
	学級数	1	1	1	1	1	1	6	2	8	
芙 蓉	児童数	15	11	13	14	18	15	86	2	88	
	学級数	1	1	1	1	1	1	6	1	7	
新 栄	児童数	61	64	51	80	89	70	415	7	422	
	学級数	2	2	2	2	3	2	13	2	15	
若 楠	児童数	61	73	59	60	76	89	418	13	431	
	学級数	2	3	2	2	2	3	14	3	17	
開 成	児童数	78	85	101	87	97	106	554	7	561	
	学級数	3	3	3	3	3	3	18	3	21	
諸富北	児童数	54	57	41	54	54	53	313	6	319	
	学級数	2	2	2	2	2	2	12	4	16	
諸富南	児童数	42	36	39	47	45	45	254	5	259	
	学級数	2	2	1	2	2	2	11	3	14	
春 日	児童数	74	91	111	81	107	106	570	7	577	
	学級数	3	3	3	3	3	3	18	2	20	
川 上	児童数	42	58	48	48	52	50	298	5	303	
	学級数	2	2	2	2	2	2	12	2	14	
松 梅	児童数	8	12	5	7	7	5	44	4	48	
	学級数	1	1	1	1	1	1	4	2	6	
春日北	児童数	81	76	62	68	63	64	414	4	418	
	学級数	3	3	2	2	2	2	14	2	16	
富 士	児童数	13	19	11	17	19	19	98	2	100	
	学級数	1	1	1	1	1	1	6	1	7	
北 山	児童数	8	8	7	7	6	8	44	1	45	
	学級数	1	1	1	1	1	1	4	1	5	
北山東部	児童数	0	2	1	3	4	3	13	0	13	
	学級数	0	1	1	1	1	1	3	0	3	
三 瀬	児童数	12	11	14	15	17	11	80	1	81	
	学級数	1	1	1	1	1	1	6	1	7	
中川副	児童数	15	17	18	21	19	23	113	3	116	
	学級数	1	1	1	1	1	1	6	2	8	
大詫間	児童数	11	5	8	10	14	11	59	1	60	
	学級数	1	1	1	1	1	1	5	1	6	
南川副	児童数	38	37	46	43	53	61	278	7	285	
	学級数	2	2	2	2	2	2	12	2	14	
西川副	児童数	37	45	48	45	48	54	277	6	283	
	学級数	2	2	2	2	2	2	12	3	15	
東与賀	児童数	91	92	99	95	95	91	563	13	576	
	学級数	3	3	3	3	3	3	18	4	22	
思 斉	児童数	92	71	64	82	85	103	497	9	506	
	学級数	3	3	2	3	3	3	17	2	19	
合 計	児童数	1,970	2,010	2,023	2,021	2,153	2,159	12,336	230	12,566	
	学級数	75	77	69	70	73	71	435	80	515	

平成25年度児童生徒数一覧表

【中学校】

平成25年5月1日現在

学校名	区分	通常の学級				特別支援学級	合 計
	学年	1年生	2年生	3年生	小 計		
成 章	生徒数	159	125	157	441	11	452
	学級数	5	4	4	13	3	16
城 南	生徒数	184	163	154	501	8	509
	学級数	5	5	4	14	2	16
昭 栄	生徒数	216	201	201	618	14	632
	学級数	6	6	6	18	4	22
城 東	生徒数	227	214	188	629	6	635
	学級数	6	6	5	17	2	19
城 西	生徒数	108	143	111	362	4	366
	学級数	4	4	3	11	2	13
城 北	生徒数	180	206	178	564	4	568
	学級数	5	6	5	16	2	18
金 泉	生徒数	48	70	56	174	6	180
	学級数	2	2	2	6	2	8
芙 蓉	生徒数	14	9	20	43	0	43
	学級数	1	1	1	3	0	3
鍋 島	生徒数	236	208	214	658	12	670
	学級数	6	6	6	18	3	21
諸 富	生徒数	81	99	102	282	7	289
	学級数	3	3	3	9	2	11
大 和	生徒数	215	208	189	612	12	624
	学級数	6	6	5	17	2	19
松 梅	生徒数	7	5	8	20	4	24
	学級数	1	1	1	3	3	6
富 士	生徒数	25	23	19	67	0	67
	学級数	1	1	1	3	0	3
北 山	生徒数	7	6	5	18	0	18
	学級数	1	1	1	3	0	3
三 瀬	生徒数	20	10	18	48	0	48
	学級数	1	1	1	3	0	3
川 副	生徒数	115	130	137	382	3	385
	学級数	4	4	4	12	1	13
東与賀	生徒数	103	88	102	293	10	303
	学級数	3	3	3	9	3	12
思 斉	生徒数	90	76	71	237	2	239
	学級数	3	2	2	7	2	9
合 計	生徒数	2,035	1,984	1,930	5,949	103	6,052
	学級数	63	62	57	182	33	215

[資料] 小中学校教職員数一覧

【小学校】

※平25年5月1日現在

校名	県費職員数													市費職員数										総合計				
	校長	副校長	教頭	主幹教諭	指導教諭	教諭	養護教諭	養護助教諭	栄養教諭	講師	事務職員	栄養士	計	事務職員		栄養士		調理員		事務員		図書館職員		計		職員	嘱託	
														職員	嘱託	職員	嘱託	職員	嘱託	職員	嘱託	職員	嘱託	職員	嘱託			職員
勸興	1		1			22	1			4	1		30		1.0		1.0				1.0			1.0	1.0	3.0	31.0	3.0
循誘	1		1			21	1			3	1		28		1.0		1.0				1.0			1.0	0.0	4.0	28.0	4.0
日新	1		1			25	1			4	1	1	34		1.0					1.0			1.0	1.0	2.0	35.0	2.0	
赤松	1		1	1		25	1			2	1	1	33		1.0					1.0			1.0	0.0	3.0	33.0	3.0	
神野	1		1	1		28	1		1	2	1		36		1.0					1.0			1.0	0.0	3.0	36.0	3.0	
西与賀	1		1			17	1			2	1		23		1.0		1.0				1.0			1.0	0.0	4.0	23.0	4.0
嘉瀬	1		1			12	1			1	1		17		1.0		1.0	3.0		1.0			1.0	4.0	3.0	21.0	3.0	
巨勢	1		1			12	1			1	1		17		1.0		1.0				1.0			1.0	0.0	4.0	17.0	4.0
兵庫	1		1	1	1	26	1			2	1	1	35		1.0					1.0			1.0	1.0	2.0	36.0	2.0	
高木瀬	1		1	1	1	35	1			4	2	1	46		1.0					1.0			1.0	1.0	2.0	47.0	2.0	
北川副	1		1	1	1	24	1			3	2	2	36		1.0					1.0			1.0	0.0	3.0	36.0	3.0	
本庄	1		1			24	1			4	1	1	33		1.0			4.0		1.0			1.0	5.0	2.0	38.0	2.0	
鍋島	1		1	1		34	1		1	3	2		44		1.0					1.0			1.0	0.0	3.0	44.0	3.0	
金立	1		1			11	1			1	1		16		1.0		1.0	3.0			1.0		1.0	3.0	4.0	19.0	4.0	
久保泉	1		1			9	1			1	1		14		1.0		1.0	3.0			1.0		1.0	3.0	4.0	17.0	4.0	
芙蓉		1				8							9		0.5		1.0				1.0			0.5	1.0	2.0	10.0	2.0
新栄	1		1			18	1			4	1	1	27		1.0						1.0			1.0	0.0	3.0	27.0	3.0
若楠	1		1			20	1		1	5	1		30		1.0						1.0			1.0	0.0	3.0	30.0	3.0
開成	1		1	1		26	1			4	1	1	36		1.0					1.0			1.0	1.0	2.0	37.0	2.0	
諸富北	1		1			18	1			2	1		24		1.0						1.0			1.0	1.0	2.0	25.0	2.0
諸富南	1		1			16	1			3	1		23		1.0						1.0			1.0	1.0	2.0	24.0	2.0
春日	1		1	1		26	1		1	2	1		34		1.0			5.0			1.0			1.0	6.0	2.0	40.0	2.0
川上	1		1			17	1			3	1	1	25		1.0						1.0			1.0	0.0	3.0	25.0	3.0
松梅	1		1			7	1	1			1		12		0.5						0.5			0.5	0.0	1.5	12.0	1.5
春日北	1		1	1		21	1			2	1		28		1.0		1.0	3.0			1.0			1.0	4.0	3.0	32.0	3.0
富士	1		1			10	1				2		15		1.0						1.0			1.0	0.0	3.0	15.0	3.0
北山		1				6							7		0.5								0.5	0.5	0.0	1.5	7.0	1.5
北山東部	1		1			4	1				1		8		0.5								1.0	0.5	0.0	2.0	8.0	2.0
三瀬	1		1			8	1	1		1	1	1	15		0.5								1.0	0.5	0.0	2.0	15.0	2.0
中川副	1		1			10	1		1		1		15		1.0						1.0			1.0	1.0	2.0	16.0	2.0
大詫間	1		1			8	1			1	1		13		0.5								1.0	0.5	0.0	2.0	13.0	2.0
南川副	1		1			20	1			3	1		27		1.0								1.0	1.0	0.0	3.0	27.0	3.0
西川副	1		1			17	1			2	1		23		1.0								1.0	1.0	0.0	3.0	23.0	3.0
東与賀	1		1	1		28	1			5	1	1	39		1.0			4.0					1.0	5.0	2.0	44.0	2.0	
思斉	1		1			23	1			2	1	2	31		1.0			4.0					1.0	5.0	2.0	36.0	2.0	
小学校計	33	2	33	9	3	636	33	2	5	76	37	14	883	0.0	32.0	0.0	9.0	29.0	0.0	0.0	15.0	19.0	0.0	32.0	44.0	92.0	927.0	92.0

【中学校】

※平24年5月1日現在

校名	県費職員数													市費職員数								総合計					
	校長	副校長	教頭	主幹教諭	指導教諭	教諭	養護教諭	養護助教諭	栄養教諭	講師	事務職員	栄養士	計	事務職員		栄養士		調理員		事務員		図書館職員		計		職員	嘱託
														職員	嘱託	職員	嘱託	職員	嘱託	職員	嘱託	職員	嘱託	職員	嘱託		
成章	1		1			28	1			4	2	37	1.0							1.0			1.0	1.0	2.0	38.0	2.0
城南	1		1	1	1	26	1			6	3	40	1.0							1.0			1.0	0.0	3.0	40.0	3.0
昭栄	1		1	1		36	1	1		8	2	51	1.0							1.0			1.0	0.0	3.0	51.0	3.0
城東	1		1	1		31	2			7	2	45	1.0							1.0			1.0	0.0	3.0	45.0	3.0
城西	1		1			22	1			1	1	27	1.0							1.0			1.0	0.0	3.0	27.0	3.0
城北	1		1	1		29	1			5	2	40	1.0							1.0			1.0	0.0	3.0	40.0	3.0
金泉	1		1			11	1			6	1	21	1.0							1.0			1.0	0.0	3.0	21.0	3.0
芙蓉	1		1			7	1			1	1	12	0.5							1.0			0.5	1.0	1.0	13.0	1.0
鍋島	1	1	1	1		35	2	1		4	1	47	1.0							1.0			1.0	0.0	3.0	47.0	3.0
諸富	1		1		1	16	1	1	1	3	1	26	1.0							1.0			1.0	0.0	3.0	26.0	3.0
大和	1		1	1		38	2			4	2	49	1.0							1.0			1.0	0.0	3.0	49.0	3.0
松梅	1		1			9	1			1	1	14	0.5							0.5			0.5	0.0	1.5	14.0	1.5
富士	1		1			7	1		1	1	1	13	0.5							1.0			0.5	0.0	2.0	13.0	2.0
北山	1		1			7	1			2	1	13	0.5							0.5			0.5	0.0	1.5	13.0	1.5
三瀬	1		1			8	1			1	1	13	0.5							1.0			0.5	0.0	2.0	13.0	2.0
川副	1		1			20	1			3	2	28	1.0							1.0			1.0	1.0	2.0	29.0	2.0
東与賀	1		1			16	1			4	2	25	1.0							1.0			1.0	1.0	2.0	26.0	2.0
思斉	1		1			15	1			2	1	21	1.0							1.0			1.0	1.0	2.0	22.0	2.0
中学校計	18	1	18	6	2	361	21	3	2	63	27	522	0.0	15.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	12.0	0.0	15.5	5.0	43.0	527.0	43.0
																							計 48.0		計 570.0		

小中学校総合計	51	3	51	15	5	997	54	5	7	139	64	14	1,405	0.0	47.5	0.0	9.0	29.0	0.0	20.0	31.0	0.0	47.5	49.0	135.0	1,454.0	135.0
																							計 184.0		計 1,589.0		

- ※ 0.5は他校と兼務、0.5は事務図書兼務
- ※ 小中一貫校の芙蓉校長、北山校長は小中兼務
- ※ 市費：小規模校では、学校図書館職員が学校事務職員を兼務
- ※ 市費：芙蓉校、北山校、松梅小・中学校では、事務職員・事務員は小中兼務

[資料] 小中学校建物等一覽

平成25年5月1日現在

学 校 名	校 地 面 積 (m ²)			校 舎 面 積 (m ²)			保 有 教 室 数	
	総 面 積	建 物 敷 地 面 積	運 動 場 敷 地 面 積	鉄 筋 ・ 鉄 骨	木 造	計	普 通 教 室	特 別 教 室
本庄幼稚園	3,619	1,518	2,101	697	10	707	5	-
勸興小	25,642	9,993	15,649	5,583	58	5,641	15	10
循誘小	30,518	17,849	12,669	5,529	49	5,578	17	9
日新小	24,783	13,572	11,211	5,636	58	5,694	19	8
赤松小	30,172	17,241	12,931	5,970	76	6,046	22	8
神野小	20,486	12,542	7,944	5,575	81	5,656	25	12
西与賀小	23,023	10,044	12,979	4,578	78	4,656	13	10
嘉瀬小	21,257	11,518	9,739	4,175	109	4,284	10	8
巨勢小	18,362	9,919	8,443	3,367	152	3,519	9	8
兵庫小	23,022	9,540	13,482	5,781	58	5,839	23	7
高木瀬小	25,303	11,116	14,187	5,371	60	5,431	28	7
北川副小	24,586	10,127	14,459	6,189	127	6,316	19	9
本庄小	19,729	10,086	9,643	5,660	60	5,720	18	9
鍋島小	28,816	16,845	11,971	6,837	109	6,946	28	11
金立小	22,491	8,108	14,383	3,347	78	3,425	9	6
久保泉小	20,494	11,996	8,498	3,262	25	3,287	8	8
芙蓉校(小)	29,092	17,112	11,980	1,536	78	1,614	7	1
新栄小	23,124	9,713	13,411	3,756	1,028	4,784	15	11
若楠小	22,323	10,202	12,121	4,858	78	4,936	17	10
開成小	31,581	20,264	11,317	5,556	116	5,672	21	9
諸富北小	20,820	9,081	11,739	4,225	-	4,225	16	9
諸富南小	21,815	12,284	9,531	4,660	60	4,720	14	9
春日小	20,787	9,953	10,834	5,774	-	5,774	20	9
川上小	21,483	13,154	8,329	4,415	84	4,499	14	8
松梅校(小)	7,158	4,338	2,820	1,849	31	1,880	6	7
春日北小	30,666	17,818	12,848	5,044	-	5,044	16	8
(旧富士小)	11,625	7,693	3,932	2,550	-	2,550	-	-
富士小	21,380	14,028	7,352	0	2,281	2,281	7	6
北山校(小)	19,528	12,168	7,360	715	609	1,324	5	2
北山東部小	11,837	5,000	6,837	-	1,241	1,241	3	8
三瀬校(小)	12,810	6,546	6,264	229	2,339	2,568	7	6
中川副小	18,926	8,198	10,728	4,005	-	4,005	8	11
大詫間小	15,493	5,040	10,453	2,303	43	2,346	6	6
南川副小	20,254	12,866	7,388	4,665	-	4,665	14	10
西川副小	22,609	12,020	10,589	4,273	-	4,273	15	8
東与賀小	24,817	10,934	13,883	4,634	8	4,642	22	11
思斉館(小)	21,008	9,281	11,727	5,436	-	5,436	19	11
小学校計	787,820	408,189	379,631	147,343	9,174	156,497	515	290

平成25年5月1日現在

学校名	屋内運動場				給食室			プー ル		
	構造	面積	クラブハウス	建築年	構造	面積	建築年	構造	面積	建築年
本庄幼稚園	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
勸興小	R	1,049	200	H5	R	169	53	RC	525	33
循誘小	S	1,200	-	H23	R	171	62	FRP	450	H5
日新小	R	1,230	220	H9	R	174	H2	RC	485	41
赤松小	R	1,387	-	52	R	177	H3	ステンレス	450	H5
神野小	S	1,200	-	H22	R	170	H5	ステンレス	400	H20
西与賀小	S	820	-	56	R	183	55	RC	400	58
嘉瀬小	R	999	200	62	R	155	60	RC	375	40
巨勢小	S	943	148	H25	R	155	59	RC	325	37
兵庫小	S	1,200	-	H21	S	204	H18	ステンレス	450	H7
高木瀬小	S	1,200	-	H23	S	204	H10	RC	465	57
北川副小	S	1,021	-	56	S	204	H12	ステンレス	475	61
本庄小	R	1,049	200	H3	R	170	H4	ステンレス	450	H3
鍋島小	S	1,200	-	H20	R	209	53	RC	405	40
金立小	S	944	152	H24	R	151	55	RC	440	39
久保泉小	S	1,200	-	H20	R	125	H8	RC	375	32
芙蓉校 (小)	R	589	-	H12	R	125	H6	RC	450	大33小58
新栄小	S	747	-	48	R	170	46	RC	450	47
若楠小	S	990	-	53	R	187	52	RC	450	53
開成小	R	1,049	200	H1	R	170	H1	FRP	450	H1
諸富北小	R	920	358	H3	-	-	-	RC	325	39
諸富南小	R	990	238	H16	-	-	-	RC	325	45
春日小	R	972	108	57	R	245	52	RC	416	41
川上小	R	942	140	H4	R	219	H4	RC	419	42
松梅校 (小)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
春日北小	R	929	178	H7	R	218	H7	ステンレス	455	H7
(旧富士小)	R	603	-	51	-	-	-	-	-	-
富士小	W	892	103	H17	-	-	-	ステンレス	325	H17
北山校 (小)	R S	569	-	H19	-	-	-	ステンレス	321	H20
北山東部小	R	463	-	57	-	-	-	RC	265	H14
二瀬校 (小)	S	660	-	H16	-	-	-	-	-	-
中川副小	R	696	-	57	-	-	-	RC	500	H10
大詫間小	R	800	201	H1	-	-	-	RC	375	40
南川副小	R	941	263	62	-	-	-	RC	750	40
西川副小	S	944	152	H23	-	-	-	RC	600	39
東与賀小	S	1,192	-	45	S	301	H8	RC	1,140	41
思斎館 (小)	R	947	359	63	S	323	63	RC	1,300	48
計	-	33,477	3,420	-	-	4,579	-	-	15,786	-

平成25年5月1日現在

学 校 名	校 地 面 積 (m ²)			校 舎 面 積 (m ²)			保 有 教 室 数	
	総 面 積	建 物 敷 地 面 積	運 動 場 敷 地 面 積	鉄 筋 ・ 鉄 骨	木 造	計	普 通 教 室	特 別 教 室
成 章 中	33,931	14,476	19,455	5,402	61	5,467	16	12
城 南 中	35,119	17,405	17,714	7,488	58	7,546	16	17
昭 栄 中	33,091	20,458	12,633	8,263	58	8,321	22	16
城 東 中	27,954	14,728	13,226	7,044	107	7,151	19	18
城 西 中	27,891	12,889	15,002	6,168	58	6,226	13	15
城 北 中	38,889	10,264	28,625	5,747	91	5,838	18	14
金 泉 中	23,524	13,265	10,259	3,656	-	3,656	8	9
芙蓉校(中)	0	-	-	1,886	112	1,998	3	8
鍋 島 中	31,600	14,617	16,983	5,686	107	5,793	21	16
諸 富 中	27,746	9,956	17,790	4,301	11	4,312	11	10
大 和 中	43,593	26,438	17,155	7,709	-	7,709	19	18
松梅校(中)	15,259	7,488	7,771	2,206	-	2,206	6	10
富 士 中	15,471	8,180	7,291	2,307	612	2,919	3	13
北山校(中)	261	261	-	1,511	650	2,161	3	9
三瀬校(中)	10,987	8,477	2,510	1,829	-	1,829	3	5
川 副 中	31,649	14,481	17,168	7,807	-	7,807	13	19
東 与 賀 中	32,422	11,339	21,083	4,238	9	4,247	12	11
思斉館(中)	28,154	17,229	10,925	4,753	-	4,753	9	13
中学校計	457,541	221,951	235,590	88,001	1,934	89,939	215	233

※ 改築中建物について、完成予定面積を算入し、取り壊し予定面積は除く。

※ 旧富士小のプール分を、今年度から富士中に記載しています。

平成25年5月1日現在

学校名	屋内運動場				給食室			プー ル		
	構造	面積	クラブハウス	建築年	構造	面積	建築年	構造	面積	建築年
成章中	R	1,342	-	48	-	-	-	ステン	400	H24
城南中	R	1,537	474	H4	-	-	-	FRP	400	H4
昭栄中	R	1,436	-	57	-	-	-	RC	375	38
城東中	R	1,277	348	62	-	-	-	FRP	400	H9
城西中	R	1,277	348	63	-	-	-	ステン	400	63
城北中	R	1,315	310	H7	-	-	-	RC	375	44
金泉中	S	1,157	180	H17	-	-	-	ステン	400	H10
芙蓉校 (中)	R	749	-	H12	-	-	-	-	-	-
鍋島中	R	1,375	269	58	-	-	-	FRP	399	58
諸富中	R	1,141	-	41	-	-	-	RC	425	52
大和中	R	2,315	199	62	-	-	-	RC	1,000	46
松梅校 (中)	R	897	-	H2	-	-	-	RC	465	49
富士中	S	961	-	41	-	-	-	アルミ合金	477	54
北山校 (中)	RS	725	-	H19	-	-	-	-	-	-
三瀬校 (中)	S	455	-	H16	-	-	-	-	-	-
川副中	R	2,595	474	H5	-	-	-	-	-	-
東与賀中	R	1,197	381	62	-	-	-	-	-	-
思斉館 (中)	R	1,364	540	H9	-	-	-	-	-	-
計	-	23,115	3,523	-	-	-	-	-	5,516	-

※ R(=RC)…鉄筋コンクリート造、S…鉄骨造、RS…鉄筋コンクリート・鉄骨造、FRP…繊維補強プラスチック

[資料] 平成 24 年度就学援助費・特別支援教育就学奨励費補助給付状況

内訳 種別		小学校			中学校			合計 (円)
		児童 総数 (人)	認定 児童数 (人)	給付額 (円)	生徒 総数 (人)	認定 生徒数 (人)	給付額 (円)	
就学 援助 費	修学旅行費	12,861	2,081	4,729,562	5,997	1,192	18,467,879	23,197,441
	旅行費 (市費単独事業)			2,500,524			1,889,596	4,390,120
	学用品費等			28,109,258			28,661,077	56,770,335
	校外活動費 (宿泊を伴うもの)			495,293			126,903	622,196
	新入学用品費			4,915,300			8,541,700	13,457,000
	給食費			83,872,367			39,254,763	123,127,130
	医療費			4,019,065			1,381,152	5,400,217
	通学費			0			44,400	44,400
	計			-			-	128,641,369
特別支援教育就学奨励費		12,861	159	4,457,080	5,997	45	1,393,256	5,850,336
合計		-	-	133,098,449	-	-	99,760,726	232,859,175

5 家庭・地域・企業の教育力の向上

(1) 子どもへのまなざし運動（市民総参加子ども育成運動） 4-3

① 取り組みの概要

子どもが健やかに成長していく過程では、多くの他者とのかかわり、とりわけ大人とのかかわりが重要である。そこで佐賀市では、すべての大人が子どもの育成に関心を持ち、かつ、主体的にかかわる社会『子どもへのまなざし“100%”のまち』の実現を目指し、市民総参加で子どもを育む市民運動を展開する。平成19年度には、この運動の後ろ盾となる「佐賀市未来を託す子どもを育むための大人の役割に関する条例」を制定（平成20年4月1日施行）、平成20年度から本格的な推進を図っている。

ア 運動の理念

- i 大人は、子どもを育むことに対する役割と責任を自覚する。
- ii 大人は、子どもの声に耳を傾け子どもの権利を尊重する。
- iii 大人は、子どもの手本となるよう大人自身が模範を示す。

イ 大人の役割と行動指針

i 子どもを育む4つの場

- 家庭・・・子どもを一人前の大人・親に育てる。
- 地域・・・子どもに地域の一員としての自覚を促す。
- 企業等・・・子どもの勤労感・職業観を育む。
- 学校等・・・子どもの学ぶ喜びを育む。

ii 子どもを育む4つの視点

子どもを育む上で、時代の移り変わりに左右されない視点がある。この運動では、その中でも特に大切にしたい「命」・「自立」・「他者とのかかわり」・「子どもを取り巻く環境」という4つの視点から大人の行動指針を提案する。

② 具体的な取り組みの推進

ア 広める事業

説明会、出前講座等の実施やのぼり旗、ベスト、帽子などの啓発グッズの活用、参加企業の募集など運動の全市的な周知・啓発に努める。

イ 紹介する事業

子どもを育む4つの場（家庭・地域・企業等・学校等）で取り組まれている活動を市報さが特集（年4回）や随時ホームページ等により情報発信する。

ウ ほめる事業

地域や各種団体の優良事例を『まなざしキラリ賞』として表彰し、また実践発表の場を設定することで全市的な意識の高揚を図る。

(2) 家庭の教育力の充実 4-3

① 家庭教育講座開催事業

より多くの保護者に、家庭ですべきしつけ等の家庭教育に関心を持ってもらい、市全体での家庭教育力の向上を図ることを目的として実施する。

ア 新入学説明会を活用した家庭教育講座

市内小中学校における新入学説明会の際に講師を派遣し、家庭教育講座を開催する。

イ 各出張所教育課での家庭教育講座

各出張所地域において、合併以前から実施している家庭教育講座を開催する。

(3) 地域の教育力の充実 4-3

① 地域子ども教室推進事業

小学校区単位で、地域の方々が実施協議会を設置。心豊かでたくましい子どもを地域、社会全体で育むことを目的として、主に学校や公民館において、週末や放課後の時間帯に、子どもたちが体験できる活動や、子どもたちと地域住民の交流活動を企画運営する。子どもの安全・安心な居場所（遊び場）を整備する目的もあり、子どもへのまなざし運動に定義する地域における取り組みの一つとして推進している。

平成 24 年度 事業実施校区	7 校区 (日新、嘉瀬、兵庫、北川副、新栄、若楠、開成)
--------------------	---------------------------------

② 「市民性をはぐくむ教育」推進事業

社会との関わりや規範意識が不足がちであるといわれている現在の子どもたちが「市民性」を培うことができるように、地域社会や学校で子どもたちの出番や役割を創出し、やり遂げたことを承認するという取り組みを意図的に創造していく。

また、地域元気アップ事業を実施し大人の社会参画を促し、住民の主体的な地域活動に結びつける。

※ 市民性：より良い社会の実現のために、地域の一員としてまわりの人と積極的に関わろうとする意欲や行動力

※ 地域元気アップ事業：地域で各団体が連携しながら子どものはぐくみを行う取り組み

③ 生活体験型通学合宿の実施

地域の各種団体（自治会、子ども会、婦人会、PTA、青少年健全育成団体等）の役員等で構成される「通学合宿実行委員会」や既存の「青少年健全育成団体」が、公民館と連携しながら、地域の実情に応じ、2泊3日、3泊4日等の日程で、小学生の子どもたちが公民館等で異年齢の子どもたちと寝食を共にし、地域の大人の支援を受け、食事の準備、後片付け、掃除、もらい風呂などの生活体験をしながら学校に通う。

平成 24 年度実績	実施校区	26 校区
	参加児童数	510 人
	支援者数（延べ人数）	1,943 人

④ 社会教育助成補助事業

社会教育の振興を図るため、社会教育に関する事業を実施する社会教育団体及び青少年健全育成に関する事業を実施する社会教育団体に対して補助金を交付し、その活動を支援する。

⑤ 発明クラブ運営事業

佐賀県発明協会と市教育委員会との共催で、平成元年度にクラブを発足。佐賀市からの補助金と佐賀商工会議所等の企業・事業所からの助成金でクラブを運営している。クラブ員は市内の小中学生約 30 名で、クラブ員個々がアイデアを出しながら、年間を通してオリジナルの作品を作り上げ発表する。専任指導員 1 名と指導員数名にて指導を行い、勧興小学校において土曜日の午前中、年間 30 回程度の活動を行っている。

(4) 子ども・若者の健全育成 4-3

① 少年補導巡回事業

少年センターに専任補導員を配置し、市街地の人が多く集まる場所や大型店舗等を中心とした巡回指導を毎日実施するとともに、市内全域に少年育成委員（129名）を委嘱して、月4回、昼間・夜間に26校区地区ごとの巡回指導を実施し、問題少年の早期発見、早期指導を行い青少年の非行を未然に防止する。

また、青少年に影響を及ぼす有害環境の調査と地域環境点検活動（点検店舗：コンビニエンスストア、書店、レンタルビデオ、カラオケボックス等）を実施し、有害と思われる自動販売機等については、業者及び地主等に自粛を呼びかけるなどの浄化活動を実施する。

② 子ども相談事業

学校生活に関するいじめや不登校、友人関係などの問題、心や体の悩みなどを抱える少年及びその家族等の悩みに対して、子ども電話相談、メール相談、面接相談などにより適切な指導、助言を行う。

③ 少年非行防止啓発事業

子ども・若者育成支援強調月間にあわせて、「地域の子どもは、地域で守り育てよう！」をスローガンに、青少年健全育成に理解と認識を深め、関係機関、団体等が協力、連携して青少年の非行防止と健全育成を図ることを目的として、佐賀市青少年非行防止大会を開催する。また、非行防止啓発グッズ（ティッシュ型）を作製し、少年育成委員及び関係団体等と連携し、本大会終了後に大型店舗等で配布するとともに、あらゆる機会を捉えて配布を行い、非行防止の啓発を図る。

④ 小・中学生、親子向け短期講座

子どもたちが、スポーツを通じて他人への思いやりや優しさ、協調性を学び、心身ともに健全な青少年へと成長することを目的とする。青少年センターの設備を活用し、卓球教室を年間2期開催している（1期6回、毎週土曜日午前中開催）。各期の受講者はそれぞれ16名程度を募集している。

⑤ 子どもふれあい体験キャンプ

子どもに自然体験・野外体験の機会を提供するとともに、協調性や思いやりの心などを育むことを目的として、市内の小学校に在籍する4年生から6年生を対象に、佐賀県北山少年自然の家で1泊2日の「友だち100人できるかなキャンプ！」を開催している。

日 程：平成24年5月12日（土）～13日（日）

場 所：佐賀県北山少年自然の家

参加者：101人（佐賀市の小学校に在学する小学4～6年生）

主な活動内容：野外炊飯・キャンプファイヤー・オリエンテーリングなど

⑥ 海と山の体験交流事業

山間部と沿岸部の子どもたちが自然体験交流を通して自然の大切さを学び、また、共同での活動を通して豊かな人間性、自主性、協調性、思いやりの心を育むことを目的として、気候、風土、環境、人情もそれぞれ異なる三瀬、富士、諸富の小学生を対象に、子ども会の協力を得て春と夏にそれぞれ交流事業を実施する。春は諸富で潮干狩りを実施し、夏は三瀬でキャンプを実施する。

⑦ 山村留学助成事業

ごく少人数の学校規模である北山東部小学校において、児童相互の関係が固定化したり、序列化が生じたりしてしまうこと、また、授業に多様な考え方をもちたらしにくいことは大きな課題である。

そのような中、「やまぼと山村留学実行委員会」が実施している山村留学で外部から留学生を招くことは、学級集団に活力を与え、活用力を育成する学習の構築にもおおいに効果が期待できるので、助成を行う。

⑧ 博愛精神育成事業

佐賀の七賢人の一人である佐野常民が創設した日本赤十字社等の縁地・足跡の見学や研修・体験学習を通して、常民が提唱した「博愛精神」を養い、学校や地域のリーダーとして活動する青少年の健全育成を図る。

佐野常民に造詣があり、博愛精神推進事業に積極的に取り組んでいる佐野常民顕彰会に補助金を交付し、川副地区内の小中学生を対象とした日本赤十字社本社等の見学、佐野常民墓前の清掃活動、日本赤十字社の活動養成宿泊訓練（2泊3日）への参加等を実施している。

⑨ 青少年センター管理運営事業

昭和47年7月1日に青年の家として設立後、平成15年4月1日に青少年センターと名称変更した。青少年の健全育成を目指す青少年の居場所的な施設である青少年センターの管理運営事業を実施する。1階は調理室、談話室、2階は1～3号研修室、音楽視聴覚室、和室、3階は体育館があり、これらの研修室の貸館業務を行っている。

【佐賀市青少年センター利用者の推移】

(延べ人数)

	小中学生	高校生	大学生	一般成人	合計	1日平均
平成20年度	13,526人	4,853人	877人	27,055人	46,311人	129人
平成21年度	10,820人	3,702人	826人	22,908人	38,256人	107人
平成22年度	10,092人	4,092人	743人	24,575人	39,502人	110人
平成23年度	10,282人	4,316人	1,025人	24,467人	40,090人	111人
平成24年度	10,609人	3,869人	978人	21,988人	37,444人	104人

⑩ 佐賀市成人式

佐賀市成人式は、その年度に二十歳を迎える方を対象に、毎年1月、成人の日の前日の日曜日に開催する。

大人としての自覚を持ち、地域社会や国際社会に羽ばたき、社会人として自立する新成人の門出を祝福するとともに、これからの社会を担っていく若者を激励するために開催する。

【24年度佐賀市成人式】

会場	開催日時	開催場所
佐賀	1月13日(日)	15:00～ 佐賀市民会館
諸富		13:30～ 諸富町公民館
大和		14:00～ ホテル龍登園
富士		13:00～ 富士生涯学習センター
三瀬		11:00～ 三瀬公民館
川副		11:00～ スポーツパーク川副体育センター
東与賀		13:40～ 東与賀文化ホール
久保田		13:30～ 久保田保健センター

6 生涯学習の推進

(1) 生涯学習施設の整備・運営 4-4

① 施設の設置状況

種類	該当施設	運営形態
公民館 (27 館)	旧佐賀市内の 19 校区の公民館	直営
	諸富町、三瀬、南川副、西川副、中川副、大詫間、東与賀、久保田の 8 公民館	直営
生涯学習センター (2 施設)	大和生涯学習センター 富士生涯学習センター	直営
コミュニティセンター (6 施設)	日新コミュニティセンター	日新公民館と併設
	西与賀コミュニティセンター	直営
	富士南部コミュニティセンター	指定管理者 (富士町内野自治会)
	富士北部コミュニティセンター	指定管理者 (富士町中原区)
	川上コミュニティセンター	直営
	春日コミュニティセンター	直営
その他社会教育施設 (4 施設)	佐野常民記念館 金立教育キャンプ場 東与賀農村環境改善センター 久保田農村環境改善センター	直営

② 施設の管理運営

ア 公民館 (市内 27 館)

公民館の管理運営を行い、地域活動やサークル活動の拠点として活用を推進するとともに、講座等の開催をとおして生涯学習の推進、文化の振興及び住民福祉の増進を図る。

イ 生涯学習センター (大和生涯学習センター、富士生涯学習センター)

生涯学習センターの管理運営を行い、市民の生涯学習の推進及び芸術文化の振興及び市民福祉の増進を図る。

ウ コミュニティセンター (日新、西与賀、富士南部、富士北部、川上、春日)

コミュニティセンターの管理運営を行い、地域住民が気軽に立ち寄ることができ、住民会議、情報交換、各種学習活動、サークル活動、軽スポーツなどの活動の場として地域コミュニティ活性化のための施設として活用する。

西与賀コミュニティセンターでは、天体観望会を佐賀天文協会に委託し、毎週土曜日に開催することで市民が天体に親しむ場を提供している。

エ 佐野常民記念館

佐野常民記念館の管理運営を行い、佐野常民の遺徳を顕彰するとともに、次世代教育やボランティア活動などの体験学習を通して生涯学習の推進を図る。

オ **金立教育キャンプ場**

市民、特に、小学校の児童を対象にキャンプ施設を提供することで、児童の自然体験を推進するとともに、青少年の健全育成を図る。

カ **農村環境改善センター**（東与賀、久保田）

市民が地域活動や各種サークル活動を行い、利用者どうしの交流を図ることで、知識や技術を習得し、生きがいを見出す機会を創造する拠点となることを目的として農村環境改善センターの管理運営を行う。

(2) 多様な学習機会の提供 4-4

① さが学（郷土学）推進事業

佐賀の豊かな資源（自然や歴史的・文化的なもの、人材など）についての「さが学（郷土学）」を多くの市民（大人・子ども）が学ぶことで、市民の郷土に対する誇りと愛着を深め、第二次教育基本計画の基本目標である「市民としての責任と自覚を持ち、さがを創る個性と創造性に富む人づくり」の実現を図るとともに、市民が生涯学習に取り組むきっかけとするものである。公民館が先進的な事業を提供できるように効果的な教材作成を支援する。

② 視聴覚ライブラリー事業

視聴覚機材・教具を購入整備し、それらの機器を学校、社会教育団体、市民に貸し出すことで、市民の学習機会の提供を行う。

視聴覚教材品名	
16 ミリ映写機	CDラジカセ
スライド映写機	PAシステム
ビデオカメラ・三脚	スクリーン
デジタルカメラ	プロジェクター
ビデオデッキ	レーザーポインター
マイクスタンド	ドラムコード
OHP	ハンドマイク
ワイヤレスアンプ	DVDプレーヤー・レコーダー

③ 自治公民館建設事業の助成

地域において、自治公民館を建設する際に、建設事業費の一部を助成する。

- ・ 補助額：本体建設費の20%（上限300万円）

社会教育施設一覧

【1】公民館

施設名	設置年月日	地積	建設年度	増築年度	構造・階層	延床面積	事務室	会議室						図書室	調理実習室	管理人室	その他
								大会議室	中会議室	小会議室	計	形	面積				
中央公民館	S29. 4. 1	※大財別館2階社会教育課内															
柳井公民館	S26. 4. 1	1, 947. 27㎡	S53*		鉄筋コンクリー1-2階建	481. 38㎡	和室(70畳)	152. 40㎡			和室(12畳)	28. 71㎡	181. 11㎡	25. 88㎡	43. 89㎡	43. 30㎡	153. 24㎡
			S54*		鉄筋コンクリー1-2階建	474. 05㎡	和室	152. 40㎡			和室(12畳)	28. 71㎡	本 181. 11㎡	25. 88㎡	43. 89㎡	43. 30㎡	145. 91㎡
柳井公民館	S26. 4. 1	904. 96㎡			木造2階建	120. 15㎡	和室(21畳)				和室	36. 86㎡	別 73. 72㎡				46. 43㎡
			計				594. 20㎡					計 254. 83㎡					192. 34㎡
日新公民館	S26. 4. 1	2, 050. 17㎡	S63*		鉄骨平屋	407. 29㎡	和室(30畳)	65. 52㎡			和室(20畳)	53. 40㎡	133. 40㎡	29. 68㎡	53. 62㎡	42. 93㎡	173. 54㎡
赤松公民館	S26. 4. 1	3, 164. 77㎡	H14		鉄骨平屋	787. 39㎡	和室	140. 00㎡			和室(12畳)	23. 09㎡	194. 36㎡	45. 80㎡	38. 86㎡	39. 51㎡	411. 99㎡
神野公民館	S26. 4. 1	1, 413. 64㎡	S48*	H 2	鉄筋コンクリー1-2階建	486. 88㎡	和室(65畳)	148. 18㎡			和室(12畳)	23. 09㎡	198. 53㎡	70. 13㎡	51. 66㎡	52. 65㎡	220. 25㎡
西与賀公民館	S25. 4. 1	3, 040. 33㎡	H22	H 3	鉄骨平屋	639. 84㎡	和室(17. 5畳)	124. 86㎡			和室	33. 66㎡	40. 01㎡	38. 92㎡	38. 92㎡	57. 96㎡	445. 46㎡
藤瀬公民館	S24. 1. 15	4, 273. 88㎡	H24		木造平屋	877. 73㎡	和室(21畳)	135. 79㎡			和室	40. 57㎡	215. 28㎡	52. 99㎡	57. 96㎡	52. 17㎡	445. 46㎡
巨勢公民館	S24. 9. 1	3, 000. 56㎡	H18		木造平屋	680. 67㎡	和室(20畳)	132. 50㎡			和室	38. 92㎡	206. 20㎡	69. 56㎡	57. 17㎡	52. 17㎡	252. 51㎡
			S60*		鉄骨平屋	509. 59㎡	和室	135. 00㎡			和室(16畳)	41. 00㎡	本 176. 00㎡	30. 00㎡	48. 00㎡	49. 50㎡	172. 09㎡
兵庫公民館	S24. 11. 22	987. 05㎡				146. 68㎡	和室	126. 50㎡					別 126. 50㎡				20. 18㎡
			計				656. 27㎡						計 302. 50㎡				
高木瀬公民館	S22. 7. 1	2, 473. 16㎡	H12		鉄骨平屋	706. 44㎡	和室(32畳)	63. 72㎡			和室	29. 70㎡	273. 42㎡	71. 82㎡	56. 00㎡	46. 71㎡	204. 49㎡
北川副公民館	S24. 9. 27	4, 014. 06㎡	S61*		鉄骨平屋	589. 21㎡	和室(30畳)	63. 81㎡			和室	23. 04㎡	267. 25㎡	28. 80㎡	51. 84㎡	39. 60㎡	163. 16㎡
本庄公民館	S23. 2. 14	3, 306. 37㎡	H16		木造平屋	772. 40㎡	和室(20畳)	44. 20㎡			和室	34. 99㎡	219. 47㎡	70. 00㎡	47. 99㎡	48. 00㎡	338. 94㎡
錦島公民館	S22. 10. 13	1, 945. 81㎡	H10		鉄骨平屋	704. 50㎡	和室(20畳)	48. 00㎡			和室	28. 00㎡	247. 00㎡	70. 00㎡	49. 00㎡	62. 20㎡	223. 90㎡
金立公民館	S23. 11. 15	4, 677. 53㎡	H 8		鉄骨平屋	622. 54㎡	和室(24畳)	38. 16㎡			和室	27. 90㎡	206. 06㎡	70. 00㎡	52. 00㎡	46. 62㎡	205. 55㎡
久保菜公民館	S23. 8. 25	2, 840. 20㎡	S55*	H 3	鉄骨平屋	634. 44㎡	和室	149. 31㎡			和室(18畳)	38. 91㎡	188. 22㎡	24. 30㎡	51. 03㎡	41. 18㎡	290. 83㎡
蓮池公民館	S22. 9. 1	2, 619. 23㎡	S62*		鉄骨平屋	608. 72㎡	和室	145. 80㎡			和室(15畳)	34. 02㎡	179. 82㎡	29. 16㎡	51. 03㎡	40. 05㎡	271. 94㎡
新栄公民館	S53. 4. 1	1, 410. 37㎡	S52*	S63	鉄骨平屋	453. 06㎡	和室(60畳)	129. 12㎡			和室(15畳)	35. 52㎡	164. 64㎡	27. 00㎡	51. 83㎡	45. 50㎡	130. 98㎡
若櫛公民館	S54. 4. 1	1, 320. 24㎡	S53*	H 1	鉄骨平屋	578. 41㎡	和室	267. 84㎡			和室(18畳)	39. 69㎡	307. 53㎡	24. 30㎡	51. 03㎡	37. 67㎡	120. 62㎡
開成公民館	H 5. 3. 29	3, 000. 00㎡	H 4*		鉄骨平屋	607. 39㎡	和室	131. 60㎡			和室	48. 36㎡	209. 21㎡	70. 40㎡	48. 00㎡	54. 00㎡	181. 42㎡
諸富町公民館	S30. 3. 1	1, 488. 56㎡	S59*	H22	鉄筋コンクリー1-2階建	2, 203. 97㎡	和室(21畳)	49. 65㎡			和室(21畳)	28. 93㎡	885. 47㎡	359. 37㎡			908. 20㎡
						H22増築(木造)	50. 93㎡					(増) 多目的室	42. 23㎡				
三瀬公民館	S49. 1. 1	1, 484. 66㎡	H21		木造平屋	541. 58㎡	和室	132. 50㎡			和室	23. 19㎡	184. 67㎡	69. 56㎡	52. 17㎡		188. 81㎡
南川副公民館	H24. 3. 30	2, 761. 10㎡	H23		木造平屋	757. 86㎡	大会議室	242. 23㎡			和室	72. 88㎡	339. 96㎡	69. 57㎡	52. 18㎡		254. 55㎡
西川副公民館	S51. 3. 26	2, 911. 89㎡	S50		鉄骨平屋	571. 60㎡	和室	227. 50㎡			和室	82. 92㎡	386. 81㎡	16. 09㎡			184. 79㎡
中川副公民館	S47. 3. 28	1, 384. 09㎡	S46		鉄骨2階建	654. 89㎡	大研修室	169. 80㎡			和室	66. 00㎡	289. 80㎡	71. 79㎡			293. 30㎡
大詔間公民館	S49. 4. 24	2, 629. 50㎡	S48		鉄骨平屋	367. 00㎡	和室	135. 00㎡			和室	42. 00㎡	217. 00㎡				150. 00㎡
東与賀公民館	S41. 10. 1	1, 080. 00㎡	S41		鉄骨平屋	400. 97㎡	和室(55畳)	108. 50㎡			和室(28畳)	144. 00㎡	325. 00㎡				63. 55㎡

(注) 建築年度の*印は国庫補助

【2】生涯学習センター等

施設名	設置年月日	地積	建設年度	増築年度	構造・階層	延床面積	事務室	会議室・研修室		実習室		和室・談話室		図書館(室)	サークル室	視聴覚室	多目的ホール	その他	
								形態	面積	形態	面積	形態	面積						形態
大和生涯学習センター	H14.6.28	7,965.75㎡	H14		鉄骨鉄筋コンクリート2階建	2,823.05㎡	68.00㎡			美術工芸室	63.00㎡	和室(27畳)	49.00㎡	1,947.00㎡	87.00㎡	66.00㎡		543.05㎡	
富士生涯学習センター	H20.7.19	6,120.72㎡	H20		鉄筋コンクリート2階建	2,216.35㎡	60.48㎡			調理室	72.00㎡	和室(15畳)	39.60㎡	406.08㎡				378.00㎡	
東予賀農村環境改善センター	S53.7.18	3,546.55㎡	S53*		鉄筋コンクリート2階建	1,223.30㎡	72.00㎡	洋室	216.00㎡	調理室	109.60㎡	和室(12畳)	26.94㎡		24.00㎡				429.70㎡
								和室(44畳)	108.00㎡										
								洋室	144.00㎡										
								洋室	54.00㎡										
								洋室	36.00㎡										
和室(12.5畳)	30.00㎡																		
久保田農村環境改善センター	S57.9.30	5,200.90㎡	S57*		鉄筋コンクリート2階建	1,439.50㎡	47.00㎡			調理室	75.40㎡	和室(10畳)	17.20㎡					233.83㎡	
佐野常民記念館	H16.10.11	4,964.41㎡	H16		鉄骨3階	2,204.44㎡	63.10㎡					和室(10畳)	19.70㎡	1Fコミュニティ広場を テイクアウト 室				147.59㎡	
								多目的室	153.91㎡			1Fコミュニティ広場を テイクアウト 室	66.98㎡					268.47㎡	
								洋室	35.40㎡										111.20㎡
								和室(12.5畳)	30.00㎡										624.50㎡
								洋室	37.91㎡										288.47㎡
								洋室	19.10㎡										1,213.55㎡

【3】コミュニティセンター

施設名	設置年月日	地積	建設年度	増築年度	構造・階層	延床面積	事務室	会議室・研修室		実習室		談話室		器械準備室	収納庫	天体観測ルーム	多目的ホール	ホールその他	
								形態	面積	形態	面積	形態	面積						形態
西予賀コミュニティセンター	H14.4.1	1,944.76㎡	H3		鉄骨2階(一部3階)建	828.82㎡	18.00㎡			星空学習室	61.76㎡	制作室	48.80㎡	親子談話室	37.09㎡				19.00㎡
日新コミュニティセンター	H11.4.1		S63		鉄骨1階	280.65㎡				洋室	18.20㎡								25.00㎡
春日コミュニティセンター	H25.4.1				鉄筋コンクリート2階建 H25増築(木造)	404.18㎡		大会議室	208.00㎡	調理研修室	64.58㎡								61.20㎡
								小会議室	34.00㎡										
								和室(12畳)	24.00㎡										
川上コミュニティセンター	H22.11.6	1,000.00㎡	H22		木造1階建	359.19㎡	19.76㎡			研修室	132.50㎡	調理研修室	49.27㎡					23.19㎡	
富士南郷コミュニティセンター	H12.4.1	2,223.10㎡	H11		鉄骨1階	491.40㎡	2.56㎡			和室(24.5畳)	50.54㎡	調理研修室	62.00㎡					4.97㎡	
富士北郷コミュニティセンター	H15.4.1	2,027.00㎡	H14		木造・一部鉄骨1階建	563.64㎡				和室(24.5畳)	48.73㎡	調理研修室	62.00㎡						16.48㎡
								和室(12.5畳)	27.81㎡										40.51㎡
								洋室	49.93㎡										217.42㎡

【4】その他施設(青少年センター)

施設名	設置年月日	地積	建設年度	増築年度	構造・階層	延床面積	事務室	研修室		実習室		和室・談話室		体育館	ホール	音楽視聴覚室	相談室等	通路等
								形態	面積	形態	面積	形態	面積					
青少年センター	S47.7.1	1,885.24㎡	S47		鉄筋コンクリート3階建	2,112.81㎡	149.00㎡	3室(合計)	176.00㎡	調理室	87.50㎡	和室 談話室	44.60㎡ 37.50㎡	600.00㎡	75.70㎡	95.00㎡	228.70㎡	618.81㎡

【5】その他施設(金立教育センター)

施設名	設置年月日	敷地面積	管理棟		研修棟	調理棟		施設・設備		炊事場	その他
			管理棟	敷地面積		調理棟	敷地面積	便所棟	敷地面積		
金立教育センター		6,876.00㎡	84.24㎡	64.80㎡	30.00㎡	32.51㎡	27.00㎡				テントサイト30箇所(120人分)

平成 24 年度公民館主催学級・講座等実績一覧

No.	公民館・生涯学習センター名	青少年教育		成人教育		高齢者教育	女性教育
		学級・講座名		学級・講座名		学級・講座名	学級・講座名
01	勸興	あそびの広場	大豆プロジェクト	勸興まちの駅	夏休み講座打合せ会	かささぎ学級	
		くすの実クッキーづくり	つくって遊ぼう	25年度サークル利用説明会	花づくり交流事業	かささぎウォーキング	
		くすの実さつま芋プロジェクト	ふるさと勸興学	しぜん体験	春の交流バスハイク	チャレンジパソコン教室	
		食育講座	わくわく子ども塾	地域交流事業	防災講座		
		通学合宿		つながり・学び・育ち合う地域づくり	みどりを楽しむ教室		
02	循誘	夏休み子ども寺子屋	春休み子ども寺子屋	公民館大掃除	循誘さが学	YOU誘大学	
		冬休み子ども寺子屋	通学合宿	サークル代表者会議	男性料理教室		
				自主防災訓練	パソコン教室		
				循誘公民館文化祭	花と緑の教室		
				パソコン教室(ワード)	地域支援事業		
03	日新	夏休みキッズクラブ	図書の充実	パソコン教室(エクセル)	趣味・教養講座		
		通学合宿		パソコン教室(入門)	日新さが学講座		
				赤松公民館表彰	人権教育学級	タブレット講座	ピヨピヨひろば
04	赤松	夏休み子ども祭り	さが学講座	花苗植え込み(春)		子育てサロン	
		通学合宿	子ども陶芸教室	生き生き健康教室	パソコン教室(エクセル編)	長寿教室	
05	神野	高校生Teacher講座		さが学「神野の歴史と文化」	パソコン教室(ワード編)		
				脳トレ・健康麻雀教室	脳トレ・「入門・源氏物語」		
				あなたにもやってくる介護時代	人権コンサート		子育てサロン
06	西与賀	チャレンジクラブ	おはなし会 ひらげごま	あなたにもやってくる介護時代	人権コンサート		子育てサロン
		講演会〜放射線ってどんなもの〜	通学合宿	各種団体対抗わなげ大会	人権同和 現地研修		子育てママのおしゃべり広場 キャンディ
				健康教室	新春ウォーキング		
				校区同推協総会	西与賀ふれあい文庫シアター		
				公民館表彰式	西与賀ふれあいコンサート		
				公民館へ行ってみようDAYサークル発表会	ネットパソコン教室1		
07	嘉瀬	きゅうり感謝祭	通学合宿	ことぶき大学	嘉瀬生涯学習セミナー		小物作り
		子どもチャレンジ教室		パソコン教室(夏)	自衛消防訓練		
				パソコン教室(冬)	男性料理教室		
				みどりを楽しむ教室	味噌づくり		
08	巨勢	子ども料理教室	通学合宿	消防訓練	パソコン教室A,B,C	プラチナ教室	女性教室
		サマーフェスタ	餅つき会	成人教室	緑を楽しむ教室		
		しめ飾りつくり会	ラジオ体操会	男性料理教室			
09	兵庫	公民館de夏休み勉強会	青少年わくわく体験教室	イキイキ生きがい講座	兵庫公民館文化祭		
		通学合宿		成人セミナー			
10	高木瀬	児童ウェンズ午後の教室	夏休み子ども学級	赤ちゃんサロン	生涯学習セミナー		
		通学合宿	冬休み子ども学級	健康アップ体操	パソコン教室(午前)		
11	北川副	通学合宿		さが学講座	パソコン教室(午後)		
				校区民文化祭	パソコン講座		女性セミナー
				さが学「薬隠れ」	花とみどりを楽しむ教室		
12	本庄	子ども夏休み教室	通学合宿	かたりべの里本庄祭	公民館文化祭		
				パソコン初心者講座			
13	鍋島	通学合宿		生涯学習セミナー	鍋島麵'クラブ	さが学講座	
				手作りお菓子で世界旅行	びよびよフェスティバル		
14	金立	子どもワクワク教室		今から学ぶパソコン(エクセル編)	金立公園植樹会	分館活用支援講座	きんりゅうハッピーマミー
				今から学ぶパソコン(ワード編)	金立町はがくれの里祭り		
				エコを楽しむ教室	きんりゅう美化美化大作戦		
				お正月のしめ飾りにチャレンジ!	公民館文化祭		
				気軽にサークル体験	さが桜マラソン菜の花の種まき		
				郷土カルタプロジェクト	サガントレンド塾		
				金立郷土かるた写真作品展	パソコン教室〜文化祭表紙づくり		
				視察研修	パソコンで年賀状づくり		
		防災機器取り扱い教室	パソコンなんでも相談室				
		体験型交通安全教室	本格しめ縄づくり				
		タブレット講習会	ほんげんぎょう				

15	久保泉	インターネット教室 (kid)	夏休み子ども教室	いずみまつり&走ろう歩こう会	すくすくくらぶ	出張公民館講座	婦人バレーボール大会
		通学合宿		インターネット教室 (大人)	男性料理教室		ものづくり教室
				ギター講習会	町民文化祭		
				くぼいずみ散策	接木教室		
				健康マーじゃん教室	デジカメ撮影教室		
				サガン鳥栖の躍進	田楽講座		
				人権同和 分館研修	年齢別ソフトボール大会		
16	蓮池	あそびの達人	通学合宿	社会人権・同和分館研修	蓮の池古文書講座		
		パークフェスタ子どもボランティア教室		蓮池町民文化祭	パソコン教室		
				タブレット講習会	ふるさと学級		
				地域元気アップ事業	ものづくり教室		
				社会人権・同和委員会研修会	生きいき教室		
17	新栄	ボランティア合宿		イキイキ教養講座	パソコン教室(インターネット)		
				キムチづくり教室	パソコン教室(エクセル生活活用編)		
				公民館文化祭	パソコン教室(入門)		
18	若楠	クリスマスケーキづくり	自然体験in三瀬	若楠親月会	親子リズムダンス	介護予防指導	
		通学合宿	夏休みチャレンジ教室	パソコン講座 ムービーメーカー基礎	さが学		
				みどりを楽しむ教室(秋冬編)	自彊術体験講座		
				みどりを楽しむ教室(夏編)	生涯学習講座		
				若楠文化祭	初級ipad講座		
19	開成	開成! 湯リンピック	通学合宿	子育て座談会	ふれあい楽集塾		読み聞かせ教室
		子どもお菓子教室	夏休み子ども寺子屋	生涯学習講演会	パソコン教室		
20	諸富	海と山の自然体験交流事業	家庭教育学級	男の料理教室	健康講座	いきいき学級	女性学級
		親子ふれあい料理教室	通学合宿	家庭園芸	さが学		
				教育講演会	市民一斉ラジオ体操会		
21	大和	通学合宿(春日・春日北)		エコ工作教室	人権ふれあい学級		
		通学合宿(川上)		クラフト教室	パソコン教室		
				健康づくり教室	フットセラピー		
				小筆教室	やきもの教室		
				さが学教室	リフレッシュ教室		
22	富士	家庭教育講座	通学合宿	つくらん場	みどりを楽しむ教室	人権学習会	
				成人学級			
23	三瀬	通学合宿	海と山の交流事業	私の趣味展	生活学級		絵てがみ教室
				編み物教室			中村家庭教育学級 婦人学級
24	川副			成人学級講座			
25	西川副	通学合宿		成人学級講座	文芸大会		
26	中川副			子育てサークル「ひまわり」			
27	大詫間			成人学級講座			
28	東与賀	子ども教室(ジュニアガイド養成)	子ども教室(絵手紙)	ガーデニング教室	人づくり講演会	寿大学	
		子ども教室(銭太鼓)	子ども教室(しめ縄)	パソコン教室	男の料理教室		
		子ども教室(ガーデニング)	なわとび大会	大人の童謡教室	エコ教室		
		通学合宿	親子料理教室	生け花教室	まなざしコンサート		
29	久保田	通学合宿	青年講座「初心者料理教室」	「共に生きる」人権学習講座	初心者パソコン教室	思斉館大学	女性講座「郷土料理教室」
				明るいまちづくり映画の集い	味噌づくり教室	健康マーじゃん教室	
				みどりを楽しむ教室		いきいきさがし教室	
30	川上			美味しい漬け物づくり教室			

7 佐賀市立図書館 4-4

(1) 図書館資料の充実

図書館は、あらゆる人々の多様なニーズに応じていくために、図書資料、視聴覚資料、郷土・行政資料など、幅広く奥行きのある蔵書の収集、整理、保存に努め、図書館サービスの充実を図る。

(2) 館内サービスの充実

各種サービス	内 容
カウンターサービス	<p>カウンターは、職員と利用者の接点であり、図書館サービスの最前線といえる。カウンターでは、利用者が借りやすく、返ししやすい環境づくりを心がけている。</p> <p>また、コンピュータの容量アップやスピードアップにも力を入れ、貸出手続の時間短縮に努めている。予約・リクエストサービスなどにより、利用者の多様な資料要求に応じている。</p>
レファレンスサービス	<p>利用者から資料に関する問い合わせや相談及び調査研究への支援（特に学校の総合学習による調べ学習等への対応など）を行っている。</p> <p>また、近隣の図書館をはじめ、県立図書館、大学図書館、国立国会図書館等、あらゆる図書館と連携協力し、そのネットワークへの窓口となって情報を提供している。</p> <p>さらに、法律判例・農業技術・会社経済情報データベースと、新聞記事等の検索・閲覧を行うための電子メディアの利用ができる。</p>
A V 視聴サービス	<p>ビデオ、DVD、CD、カセットテープについては、館内で視聴することができる。</p>
展示・集会サービス	<p>◇ 集会室の活用</p> <p>集会施設には、大集会室、研修室、和室、多目的ホール等がある。主として、研修会、イベント、おはなし会、会議等に使用している。多目的ホールは、一般にも有料で貸し出している。</p> <p>◇ 展示サービス</p> <p>中央ギャラリー・ロビーギャラリーなど、館内の展示スペースでは、年間を通して市民や図書館による各種の展示を行っている。</p>
学習室	<p>一般社会人による生涯学習、及び学生・生徒の自主学習のための場として提供している。</p>

児童サービス	子どもにとって「本との出会い」は、人格形成や知的好奇心の充足に密接に関わっている。子どもがたくさんの本と出会える環境をつくるため、読書相談やおはなし会・季節の展示と手づくり絵本教室、手づくり絵本の募集・展示、そして絵本の読み語りボランティア養成講座等のサービスを行っている。
ヤングアダルトサービス	一般に図書館への馴染みが薄く、利用が少ないといわれている中・高校生の図書館利用の促進を図る目的で、ヤングアダルトサービスを実施している。
シニアコーナー	シニア世代の地域回帰に向け、活動の場の設定や生涯学習情報に関する資料を取り揃え、地域活動への関心を高めるとともに、具体的活動に結びつくよう情報を提供している。
ハンディキャップサービス	図書館の利用に障がいがある方のために、ハンディキャップサービスを行っている。 ハンディキャップサービスコーナーには、大活字本・点字資料・マルチメディアデイジー図書や拡大読書器などを置き、ボランティアによる対面朗読（毎週土・日曜日、祝日）や点訳サービスを実施している。また、図書館に来館困難な方等には本・雑誌・CD・DVD・ビデオテープなどを無料で宅配貸出や郵送貸出をしている。 ※マルチメディアデイジー図書とは、音声に合わせて、文字と画像を同時に見ることのできるデジタル図書です。
多文化サービス	外国の方のために、英語、中国語、韓国・朝鮮語等の図書を提供している。 また、新聞4紙（英1、中2、韓1）、雑誌5誌（英4、中1）も収集している。

(3) 図書館分館分室の運営

分館・分室	施設概要
大和館	大和生涯学習センター「ウェルネス大和」内にあり、学習室・和室・ファミリーコーナー等を備えた明るくゆとりのある施設。また、母子保健事業との連携にも力を入れている。
諸富館	諸富町公民館内にあり、諸富町の木工産業を生かした木の香り豊かな図書館。畳敷きの「おはなしの部屋」が特徴で、主に児童図書の充実、子ども向けイベントに努めている。

東与賀館	東与賀文化ホール「ふれあい館」内にあり、おはなしの部屋や絵本コーナー、ヤングコーナー、視聴覚コーナーなどを備え、南部地域の利用推進を図る拠点としての施設である。
富士館	富士生涯学習センター「フォレストあふじ」内にあり、市北部の地域館として郷土史や地元舞台の小説等の展示を媒介とし「ワンストップ・サービス」（文科省答申の情報提供機関）施設として利用推進を図っている。
三瀬館	三瀬公民館「せせらぎみつせ館」内にあり、涼しい山あいの館内には、一般書、子どもの本やくらしに役立つ本、視聴覚資料などが揃っている施設である。
川副館	平成 24 年 4 月に、南川副公民館内に新しく開館した 6 つ目の分館。約 1 万 3 千冊の資料を所蔵している。
分室	開成・金立・鍋島・高木瀬・本庄・巨勢の各公民館内に設置していて、住民の身近な図書館として利用されている。

(4) 自動車図書館（ブーカス号）の運営

自動車図書館サービスは、市立図書館、分館、分室から離れた地域に住む市民への図書館サービスとして、旧佐賀市において、平成 8 年 12 月から運行を開始した。合併後は、サービスステーションの重点を遠隔地へと移している。

(5) 文庫や読書活動への支援

各文庫の活動について資料の貸出や施設の提供を行っている。また、各種のボランティア活動を支援している。

(6) 図書館ネットワークの拡充

本館、各分館、各分室、自動車図書館での資料の流通を図り、貸出・返却場所を利用者が自由に選べる。

また、相互貸借制度を利用し市立図書館に所蔵していない図書資料を、他の公共図書館等から借り受けて利用者に提供している。

そのほかに、市内の小中学校図書館との資源共有を進め、資源の効率的な活用を図るとともに、学校図書館への支援を通して児童生徒の学習・読書活動を支援している。

(7) 図書資料リユース（再使用）の推進

市立図書館で除籍した図書資料を学校図書館、公共施設、ボランティア団体等の団体や、市民に再利用してもらい、資源のリユースを推進している。

(8) インターネットを利用した図書館サービス

インターネットを利用して、佐賀市立図書館の資料を検索することができる。また貸出中の資料を予約することもできる。

○ 佐賀市立図書館利用案内

項 目		内 容		
1	開館時間	本館・大和館・諸富館・富士館・東与賀館	火～土曜日 10:00～19:00（富士館は18:00まで） 日曜・祝日 10:00～17:00	
		三瀬館・川副館 分室（開成・金立・鍋島・高木瀬・本庄・巨勢）	火曜日 12:00～17:00 水曜日～土曜日 10:00～17:00	
2	休館日	休館日	毎週月曜日（祝日のときは翌日） 年末年始 ※三瀬館・川副館・分室は日曜・祝日休館	
		館内整理日	12月を除く毎月最終木曜日 （祝日のときは翌日）	
		特別整理期間	年7日以内	
3	貸出の対象	① 佐賀中部広域連合構成市町に在住する者 ② 佐賀市内に通勤、通学する者 ③ その他館長が認める者		
4	個人貸出	資料	数量	期間
		図書資料	15点以内	2週間以内
		ビデオ・DVD	合わせて2点以内	2週間以内
		CD・カセット	合わせて3点以内	2週間以内
		絵画	1点	1箇月以内
5	団体貸出	図書資料	1,000冊以内	3箇月以内
		その他の資料	個人貸出の例による	
6	視聴覚資料の館内利用	ビデオ・DVD視聴	ブース5席	
		CD・カセット試聴	試聴席1席	
7	集会室	多目的ホール (165㎡)	図書館法による集会活動。ただし、図書館運営に支障のない範囲内で一般の利用に供する。 ○ 使用料 [10時～12時 2,100円]・[13時～17時 4,200円]・[18時～21時 4,200円] ※ 営利目的、政治活動、宗教活動は利用できない。	
		大集会室 (100㎡)	図書館法による図書館活動に沿った利用等。 ※ 営利目的、政治活動、宗教活動は利用できない。	
備考	<p>※ 「図書資料」とは、本・雑誌・紙芝居のことで、雑誌についてはバックナンバーを貸出対象としている。</p> <p>※ 貴重本等については、館外貸出規制を設けているものもある。</p> <p>※ 佐賀中部広域連合構成市町 4市1町 (佐賀市、多久市、小城市、神埼市、吉野ヶ里町)</p>			

○ 図書館利用統計

年 度		20 年度	21 年度	22 年度	23 年度	24 年度
本館入館者数（人）		653,623	641,934	602,555	572,859	561,160
新規登録者数（人）		12,948	11,090	10,095	5,476	8,754
貸 出 点 数	本 館	1,601,290	1,531,873	1,425,156	1,348,805	1,384,298
	大和館	185,880	170,145	159,540	148,191	155,803
	諸富館	54,589	51,700	52,528	55,199	59,597
	東与賀館	90,007	90,236	86,857	76,745	72,501
	富士館	13,858	27,785	30,546	29,223	36,563
	三瀬館	—	12,559	14,782	13,987	11,773
	川副館	—	—	—	—	32,511
	自動車図書館 及び団体貸出	32,522	39,036	48,355	44,879	42,911
	開成分室	62,008	56,302	53,248	38,620	36,593
	金立分室	39,918	35,246	29,484	27,677	31,707
	鍋島分室	68,298	65,002	61,618	57,635	54,266
	高木瀬分室	57,061	54,092	52,801	57,049	55,303
	本庄分室	73,761	66,420	60,664	53,253	45,759
	巨勢分室	48,391	50,272	49,805	47,572	43,547
合 計	2,327,583	2,250,668	2,125,384	1,998,835	2,063,132	
返却点数		2,328,089	2,250,540	2,127,605	1,995,249	1,975,273
資料所蔵数		740,191	800,322	811,612	827,299	841,189
予約点数		94,385	97,414	107,102	111,132	144,996
レファレンス件数		31,923	23,621	20,228	16,286	12,121
本館開館日数		293	292	※ 284	※ 284	289
本館入館者／日		2,231	2,198	2,122	2,017	1,942
貸出点数／日		7,944	7,708	7,484	7,038	7,139
返却点数／日		7,946	7,707	7,492	7,026	6,835
予約点数／日		322	334	377	391	502
レファレンス件数／日		109	81	71	57	42

※ 平成 22 年度は、省エネ改修工事のため 6 日間臨時休館している。

※ 平成 23 年度は、図書館システムの更新のため 8 日間臨時休館している。

※ 本館貸出点数には、郵送貸出を含む。

8 市民スポーツの充実

(1) 生涯スポーツの推進 4-5

① 学校体育の充実

生涯にわたって、体育・スポーツ活動を通して、健康で明るい生活を営み、健康の保持増進、体力の向上を図っていくための正しい理解と望ましい習慣を身につけさせるため、次のような事業を実施している。

- ・ 体育主任会や各種実技講習会の開催等による指導者の資質の向上
- ・ 小学校運動能力テスト及び中学校体力テストの実施に基づく運動能力の実態把握
- ・ 創作ダンス発表会、水泳大会、駅伝大会、団体マラソン等の開催

② 地域スポーツの普及推進

市民一人ひとりが生涯を通じ、「いつでも」「どこでも」「だれとでも」「いつまでも」手軽にスポーツ・レクリエーションに親しみ楽しむことができる機会と場の提供に努める。

スポーツ教室開催補助事業		
	事業内容	<p>スポーツや運動が、より身近なものとして広く浸透するために、スポーツをやりたいと思っている市民に対し、そのきっかけづくりとして各種団体に補助金を交付し、初心者向けスポーツ教室の開催を促す。開催については、市報等に掲載するなどの広報を行い、より多くの市民がスポーツを始める機会を持てるようにする。</p>
	H24実績	<p>各種目団体への教室開催補助</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 太極拳教室（6月：5回）参加者 23人 ○ 初心者スポーツ吹矢体験教室（6月～7月：6回）参加者 12人 ○ アーチERY教室（4月～6月：10回）参加者 9人 ○ 卓球（初心者・ラージボール）教室（6月～8月：9回）参加者 42名 ○ ジュニアテニス教室（9月～10月：10回）参加者 10人 ○ バドミントン初心者教室（9月～11月：10回）参加者 31人 ○ 卓球バレー教室（11月～3月：6回）参加者 36人
スポーツ少年団育成事業		
	事業内容	<p>生涯学習・情操教育・地域とのつながりを柱に、いろいろな種目の少年スポーツクラブがスポーツ少年団に結集し、相互の体力増進、リーダーの育成、交流、研修を行う。スポーツ少年団は日本最大の青少年スポーツ団体で、小学生を中心に、中学生、高校生まで加入できる。</p> <p>市は、佐賀市スポーツ少年団に対し補助を行うとともに、事務局として団の運営を支援し、少年団の普及と育成及び活動の活性化を図り、青少年の健全な育成に資する。</p>
	H24実績	<ul style="list-style-type: none"> ○ 平成24年度登録状況（登録団 42団、団員 746名、指導者 91名） ○ 市スポーツ少年団大会（7月）9種目 38団 592名 ○ 親子シッパス交流大会（11月）6団 139名

総合型地域スポーツクラブ支援事業		
	事業内容	<p>総合型地域スポーツクラブとは、地域住民が出し合う会費や寄付により自主的に運営するクラブで、多世代、多種目、多志向により活動していくことによりスポーツの振興のみならず、地域の核としてコミュニティ形成に資するものである。</p> <p>各種スポーツ教室を開催するなど、市民への周知を進め、意識醸成をはかり、総合型地域スポーツクラブの設立に向け取り組むとともに、その設立に際しては、2年間の設立支援を行っている。</p>
	H24実績	<ul style="list-style-type: none"> ○ 東与賀地区総合型地域スポーツクラブ「スポ TOMO 東与賀」運営（各種教室を開催）支援（2年目）

③ ニュースポーツの推進

年齢や体力に関係なく行えるニュースポーツを普及させるため、ニュースポーツ用具の整備や貸し出し、また、佐賀市スポーツ推進委員と連携を図りながら各校区でニュースポーツの指導・普及に努めている。

ニュースポーツ推進事業		
	事業内容	<p>年齢や性別、体力、障がいの有無に関わらず、だれもが気軽に楽しめるニュースポーツの特長を活かし、地域スポーツの普及促進の手段の一つとして、ニュースポーツ用具の整備、貸出等を行うとともに、佐賀市スポーツ推進委員と連携を図りながら各地区で出前講座等を行い、ニュースポーツの指導・普及に努める。</p>
	H24実績	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新たに購入したニュースポーツ用品 <ul style="list-style-type: none"> ・ スポーツ吹き矢セット ○ 職員出前講座「ニュースポーツの紹介」 <ul style="list-style-type: none"> ・ 巨勢小学校体育館 6/20 参加者 117人 ・ 北川副小学校体育館 9/8 参加者 47人

スポーツ推進委員協議会活動推進事業		
	事業内容	<p>スポーツ推進委員相互の連絡連携を密にするとともに、スポーツ推進委員相互の資質の向上と地域での実技指導等の活動を円滑にするため、市はスポーツ推進委員協議会の活動に対し補助等の支援を行う。協議会は、自主的活動、自主的運営の体制づくりを確立するため、理事会、総務委員会、研修委員会、事業委員会の各専門委員会を定期的に開催、各委員会等での協議・研修をふまえて市民スポーツの推進のための各種活動を行う。</p>
	H24実績	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各種会議等（理事会、事業委員会、研修委員会、総務委員会） ○ 研修会（月例研修会、女性委員研修会） ○ 自主活動（佐賀市さわやかスポレク祭、佐賀市研究大会の開催、全国研究協議会、九州地区研究大会、佐賀県研究大会、佐賀県実技研修会への参加） ○ バルーンフェスタ、さが桜マラソン大会、市障がい者体育大会への支援

スポーツ指導者育成事業		
	事業内容	<p>ジュニア期は生涯を通じてスポーツと関わる習慣を身につける重要な準備期であることから、勝利至上主義を見直し、スポーツのあり方や適正な指導方法を指導者、保護者に啓発する必要がある。</p> <p>トップレベルの指導者や医科学的理論に通じた方を講師に迎え、高度な指導方法や、指導に関する最新の情報を習得し、ジュニア期におけるスポーツのあり方等についての講演会を開催し、少年スポーツ指導における正しい指導法確立を支援する。</p>
	H24実績	<p>○ 平成24年度佐賀市・佐賀市スポーツ少年団合同指導者・保護者研修会 3/9</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「佐賀県スポーツ少年団の現状について」 佐賀県スポーツ少年団事務局 畑瀬博幸氏 ・ 「少年スポーツのありよう（部活と地域）」 佐賀市立城北中学校教頭 島一満氏 参加者 44人

(2) 競技スポーツの推進 4-5

① 競技団体への支援

公益財団法人佐賀市体育協会と連携・協力しながら、各種目団体が活発な活動を行えるよう支援を行い、佐賀市の競技力の向上を図る。

佐賀市体育協会との連携事業		
	事業内容	<p>公益財団法人佐賀市体育協会（佐賀市体協）は、校区体協の育成、競技種目協会等の育成、選手の強化、大会の開催などの事業を通し、市民の体力向上とスポーツの高揚を図り、市民の健全な心身の発展に取り組む団体である。体協に補助金を交付することにより、体協と連携して佐賀市の体育・スポーツの健全な普及・発展を推進する。</p>
	H24実績	<ul style="list-style-type: none"> ○ 加盟団体 地区 29 種目 33 ○ 各種大会選手派遣費補助 ○ 各種スポーツ教室開催（12教室） ○ 各種スポーツ大会開催（3大会）

② 各種競技大会の開催支援

スポーツ大会の開催、県体等への参加支援、市内で開催される九州大会以上の大会に対する補助など、競技スポーツの振興に努めている。

市民体育大会開催事業		
	事業内容	<p>市民スポーツの祭典として、市内各会場において競技を行い（競技によっては県体予選を兼ねる）、小学校区及び地区対抗で得点を競う。</p> <p>市民のスポーツに参加する意欲と関心を盛り上げ、スポーツが生活の中に密着し、健康で明るい郷土づくりに寄与するため、市民スポーツの祭典として開催する。</p>

	H24 実績	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市民体育大会（7月） ・ 19 競技 30 種別を実施 ・ 参加者 約 6,200 人 （うち選手 5,482 人）
校区対抗駅伝大会開催事業		
	事業内容	<p>市が主催し、体協の協力を得て各地区体協への参加を募り大会を運営する。駅伝競走に親しむことにより、健康と体力の維持・増進を図り、各地区対抗での順位を競う。</p> <p>また、市民のスポーツへの関心を喚起させるため、開催についての情報を提供し、見てもらうことによりスポーツに対する関心を高める。</p> <p>佐賀市干潟よか公園周辺において、6 区間、23.3 km で開催。</p>
	H24 実績	<ul style="list-style-type: none"> ○ 校区対抗駅伝大会（1月） 30 チーム 284 名参加
県民体育大会への参加		
	事業内容	<p>県民体育大会に参加することにより、競技力向上を図る。また、市民のスポーツへの関心を喚起させるため、開催についての情報を提供し、見てもらうことによりスポーツに対する関心を高める。</p> <p>県民体育大会は、県民の間にスポーツを普及振興し、スポーツ精神の高揚を図り、明るく豊かな県民生活の進展に寄与することを目的とし、毎年 10 月第 3 土曜日・日曜日、19 競技 32 種目で開催される。開催地は、県内を 4 ブロックに分け、持ち回りで開催。</p>
	H24 実績	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県民体育大会 ※ 15 年連続 52 回目の優勝 ・ 19 種目に参加 ・ 監督、選手数 519 人 ・ 役員数 57 人
県内一周駅伝大会への参加		
	事業内容	<p>県内一周駅伝大会に参加することにより、競技力向上を図る。また、市民のスポーツへの関心を喚起させるため、開催についての情報を提供し、見てもらうことによりスポーツに対する関心を高める。</p> <p>佐賀県陸上競技、中・長距離界のレベルアップと底辺拡大、さらに県民の体力づくりと融和を図ることを目的とし、郡市対抗による、3 日間、全 33 区間、269.9km で開催。</p>
	H24 実績	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県内一周駅伝大会 ※ 第 2 位（出場 13 チーム）

各種スポーツ大会開催補助事業		
	事業内容	<p>スポーツの競技大会は、参加する競技者にとって日ごろの練習の成果を発揮する場であると同時に、市民にとってはアスリートの姿を目にすることができる絶好の機会となり、競技力の向上や競技人口の増加等にもつながる。生涯スポーツ、競技スポーツどちらにおいても推進を図っていくために必要な支援で、スポーツ大会開催団体へ補助金を交付し、大会の円滑な運営を図る。補助を通して、より充実した大会が開催されることにより、スポーツへの参加を促し、啓発、啓蒙に資する。</p>
	H24実績	<ul style="list-style-type: none"> ○ さが桜マラソン大会（4月）：参加者 7,241人 ○ 富士町健康マラソン大会（11月）：参加者 964人 ○ 佐賀県北部連合尚武会演武大会（9月）：参加者 219人 ○ 思斉館柔剣道大会（4・5月）：参加者 277人（柔道・剣道合計） ○ ムツゴロウ杯卓球バレー交流大会（9月）：164人 ○ むつごろう CUP 車椅子バスケットボール大会（10月）：参加者 96人
スポーツ拠点づくり推進事業		
	事業内容	<p>一般財団法人地域活性化センターが推進する「スポーツ拠点づくり推進事業」の承認大会として、テニス競技で唯一選ばれている「グラスホパー全国ジュニアテニス in 佐賀」の開催を平成17年度から支援している。グラスコート佐賀テニスクラブを主会場として、全国各地から選抜された小学5・6年生男女が一週間に渡って試合を行う滞在型の大会。大会期間中に、市内の小学生を対象とした「こどもテニス教室（無料）」、テニスの指導やトレーニング、ルール、栄養指導などの「公開講座（無料）」を開催。市民が大会、教室に参加し、また、ジュニアのトップレベルのプレーを観戦することにより、テニスの技術の向上、スポーツに対する関心を高める。</p>
	H24実績	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第8回グラスホパー全国ジュニアテニス in 佐賀（8月） 大会参加選手 128人 <ul style="list-style-type: none"> ・ こどもテニス教室参加者 58人 ・ 公開講座 40人
少年スポーツ大会開催補助事業		
	事業内容	<p>社会体育の一貫として、児童がスポーツに親しむことにより、スポーツの普及及び技術の向上を図るとともに、相互の親睦を含め、心身ともに健全な児童の育成を図ることを目的に、種目団体（軟式野球、卓球）に補助を行う。</p>
	H24実績	<ul style="list-style-type: none"> ○ 佐賀市少年少女卓球大会（6月） 佐賀勤労者体育センター 参加者 28人 ○ 佐賀市少年野球大会（7月） 健康運動センターグラウンド 他 参加チーム 30チーム

③ 中学校部活動等に関する支援

学校体育外部指導者派遣事業		
	事業内容	中学校の運動部活動の指導について、実技に堪能な指導者に外部から来ていただくことにより、スポーツ技術の向上と地域社会との連携を進める。部活動の本来の目的である生徒の心身の健全育成と同時に社会性を高めることを目的としている。
	H24実績	○ 学校体育外部指導者派遣実績 19 運動部へ 19 人派遣
中学校体育連盟等運営補助事業		
	事業内容	佐賀市中学校体育連盟に対し、運営費の補助及び市大会・県大会へ出場する選手の各大会会場への移送費（バス代）として補助金を交付する。
	H24実績	○ 市中体連育成補助金：1,200 千円 ○ 市中体連選手派遣補助金：3,500 千円 ・ 市大会派遣人数（延べ人数）：7,164 人 ・ 県大会派遣人数（延べ人数）：2,096 人

(3) スポーツ施設の整備と活用 4-5

① スポーツ施設の整備

市民が日常生活の中で、いつでも気軽にスポーツ施設を利用できるよう、施設の環境整備を進める。

② スポーツ施設の管理・運営

市民が、快適にスポーツや運動に親しむことができるように、利用者の視点に立ったサービスや利便性の向上に努めるとともに、利用者が安全かつ公平に利用できるよう適正な管理・運営を行う。

また、指定管理者制度の導入を図り、民間の能力を活用した住民サービスの向上と施設の効果的な運営に努める。

③ 施設のネットワーク化及び情報提供

市民がインターネットを活用してパソコンや携帯電話から体育施設の空き状況の確認や利用申込等ができる「公共施設予約システム」を運用し、身近なスポーツ施設の情報を発信している。

④ 学校体育施設の開放

市民のもっとも身近にある学校体育施設を有効活用し、スポーツ活動の場として一般に開放する。佐賀市内の 52 校において、学校体育施設開放運営委員会により管理を行っている。

また、市内の小学校 10 校のグラウンド及び中学校 1 校のテニスコートに夜間照明施設を設置し、利便性向上に努めている。

○ 体育施設一覧

名 称		施 設 の 概 要
体育館	佐賀勤労者体育センター	アリーナ35m×31m バレーボール・バスケットボール2面、バドミントン8面
	市立体育館	アリーナ33m×37m バレーボール、バスケットボール2面、バドミントン8面、トレーニング室
	諸富文化体育館	アリーナ42m×34m バレーボール・バスケットボール2面、バドミントン6面、ミニテニス6面、トレーニング室、ステージ 座席数1, 294席
	大和勤労者体育センター	アリーナ30m×35m バレーボール、バスケットボール2面、バドミントン6面
	三瀬勤労福祉センター	バレーボール2面、バドミントン3面
	スポーツパーク川副体育センター	アリーナ42m×28m バレーボール3面、バスケットボール2面、バドミントン6面
野球場	市立野球場	両翼93m、中堅120m 磁気反転式スコアボード 屋内ブルペン
グラウンド	市民運動広場	野球1面、ソフトボール2面 夜間照明
	西神野運動広場	ソフトボール1面、少年野球1面、ゲートボール、グラウンドゴルフ
	嘉瀬川河川敷北グラウンド	野球4面
	諸富公園多目的広場	野球1面、ソフトボール2面 夜間照明
	大和中央公園自由広場	野球2面、ソフトボール4面 夜間照明
	春日運動広場	野球1面、少年野球2面、ソフトボール2面
	富士運動広場	野球1面、ソフトボール1面 夜間照明
	富士山村広場	野球2面、ソフトボール2面
	三瀬グラウンド	野球1面、ソフトボール1面 夜間照明
	スポーツパーク川副多目的広場	野球2面、ソフトボール4面、サッカー2面 夜間照明
	川副運動広場	野球1面、ソフトボール1面、ゲートボール4面
	東与賀運動公園運動広場	野球1面、ソフトボール1面 夜間照明
	久保田グラウンド	野球1面、ソフトボール1面 夜間照明
	久保田補助グラウンド	グラウンドゴルフ、陸上競技等
テニスコート	市立テニスコート	砂入り人口芝コート8面 夜間照明
	諸富公園テニスコート	クレーテニスコート2面
	大和中央公園テニスコート	全天候型ハードコート2面、クレーテニスコート2面
	春日運動広場多目的コート	クレーテニスコート4面
	東与賀運動公園テニスコート	人工芝テニスコート2面、クレーテニスコート2面 ゲートボール場4面
武道館等	市立弓道場	近的射場10人立、遠的射場(6人立)
	諸富文化体育館多目的室	柔道1面
	スポーツパーク川副武道館	剣道場、柔道場、弓道場(近的3人立)
	富士運動広場屋内練習場	剣道1面、卓球4台
	スポーツパーク川副トレーニングハウス	バラエティルーム、トレーニングルーム、ミーティングルーム
	東与賀運動公園スポーツルーム	第1体育室、第2体育室 卓球台設置
相撲場	富士運動広場相撲場	屋根付き相撲場
プール	三瀬プール	25m 5コース(内1コース徒歩用)
	スポーツパーク川副市民プール	50m 8コース

○ 体育施設別利用状況

※体育館

(単位:人)

施設名	区分	23年度		24年度	
		人数	合計	人数	合計
佐賀勤労者体育センター	個人利用	6,081	59,469	6,590	55,044
	団体利用	53,388		48,454	
市立体育館	個人利用	7,602	55,808	7,491	57,722
	団体利用	48,206		50,231	
諸富文化体育館	個人利用	0	51,830	0	50,314
	団体利用	51,830		50,314	
大和勤労者体育センター	個人利用	1,287	35,795	2,904	35,368
	団体利用	34,508		32,464	
三瀬勤労福祉センター	個人利用	241	5,471	527	7,294
	団体利用	5,230		6,767	
スポーツパーク川副体育センター	個人利用	944	24,959	4,023	23,202
	団体利用	24,015		19,179	

※野球場

(単位:人)

施設名	区分	23年度		24年度	
		人数	合計	人数	合計
市立野球場	一般	4,562	13,513	5,040	13,995
	高校生以下	8,951		8,955	

※グラウンド

(単位:人)

施設名	区分	23年度		24年度	
		人数	合計	人数	合計
市民運動広場	野球	2,080	35,657	1,657	43,378
	ソフトボール	3,333		3,348	
	その他	30,244		38,373	
西神野運動広場	野球	4,900	17,339	5,722	33,396
	ソフトボール	1,154		1,222	
	その他	11,285		26,452	
嘉瀬川河川敷グラウンド	野球	1,959	3,089	1,445	2,057
	ソフトボール	135		305	
	その他	995		307	
諸富公園多目的広場	野球	7,067	44,563	2,824	39,132
	ソフトボール	3,297		3,247	
	その他	34,199		33,061	
大和中央公園自由広場	野球	17,658	34,172	19,198	29,829
	ソフトボール	10,091		6,971	
	その他	6,423		3,660	
春日運動広場	野球	9,926	15,029	9,961	16,645
	ソフトボール	1,940		2,067	
	その他	3,163		4,617	
富士運動広場	野球	1,880	7,412	2,150	8,037
	ソフトボール	0		120	
	その他	5,532		5,767	
富士山村広場	野球	4,790	6,312	5,794	6,854
	ソフトボール	450		220	
	その他	1,072		840	
三瀬グラウンド	野球	1,615	5,630	1,724	8,335
	ソフトボール	1,140		859	
	その他	2,875		5,752	
スポーツパーク川副多目的広場	野球	5,923	44,109	4,626	41,384
	ソフトボール	6,415		6,761	
	その他	31,771		29,997	

※グラウンド

(単位:人)

施設名	区分	23年度		24年度	
		人数	合計	人数	合計
川副運動広場	野球	18,586	24,233	19,655	24,170
	ソフトボール	0		0	
	その他	5,647		4,515	
東与賀運動公園運動広場	野球	11,899	30,515	13,993	34,689
	ソフトボール	2,165		1,675	
	その他	16,451		19,021	
久保田グラウンド 久保田補助グラウンド	野球	8,106	34,664	6,674	29,725
	ソフトボール	1,658		1,043	
	その他	24,900		22,008	

※テニスコート

(単位:人)

施設名	区分	23年度		24年度	
		人数	合計	人数	合計
市立テニスコート	個人利用	42,740	51,688	37,754	49,820
	団体利用	8,948		12,066	
諸富公園テニスコート	個人利用	6,789	6,789	2,609	2,609
	団体利用	0		0	
大和中央公園テニスコート	個人利用	1,956	7,369	2,679	7,878
	団体利用	5,413		5,199	
春日運動広場多目的コート	個人利用	17,277	17,277	1,350	18,307
	団体利用	0		16,957	
東与賀運動公園テニスコート	個人利用	5,539	5,539	10,411	10,411
	団体利用	0		0	

※武道館等

(単位:人)

施設名	区分	23年度		24年度	
		人数	合計	人数	合計
市立弓道場	個人利用	1,367	6,369	2,618	7,468
	団体利用	5,002		4,850	
諸富文化体育館多目的室	個人利用	0	7,151	0	6,531
	団体利用	7,151		6,531	
スポーツパーク川副武道館	個人利用	334	11,015	2,886	12,552
	団体利用	10,681		9,666	
富士運動広場屋内練習場	個人利用	0	660	0	393
	団体利用	660		393	
スポーツパーク川副 トレーニングハウス	団体利用(ハラエティ)	6,714	7,607	7,517	8,342
	団体利用(ミーティングルーム)	893		825	
東与賀運動公園スポーツルーム	個人利用	0	8,800	0	8,012
	団体利用	8,800		8,012	

※スポーツルーム

(単位:人)

施設名	区分	23年度		24年度	
		人数	合計	人数	合計
市立体育館トレーニング室	個人利用	9,634	9,634	10,890	10,890
諸富文化体育館トレーニング室	個人利用	8,237	8,237	6,570	6,570
スポーツパーク川副トレーニングルーム	個人利用	2,748	2,748	2,941	2,941

※プール

(単位:人)

施設名	区分	23年度		24年度	
		人数	合計	人数	合計
三瀬プール	個人利用	845	1,653	627	1,817
	団体利用	808		1,190	
スポーツパーク川副市民プール	個人利用	502	1,517	270	4,671
	団体利用	1,015		4,401	

9 魅力ある文化の醸成

(1) 文化財の保存・整備と活用 4-6

① 文化財の調査

ア 歴史の調査

一般文化財を含んだ歴史的な事柄について様々な調査を行う。文化財指定を行うための基礎的な調査をはじめ、民俗文化財の記録映像調査や市民からの歴史的な事柄の問い合わせに対する調査・回答なども行う。

イ 埋蔵文化財発掘調査

埋蔵文化財の保存整備や記録保存を目的として、開発事業に先立って調査を行う。現地調査終了後は、出土遺物や作成した記録類の整理・分析調査を行った上で、発掘調査報告書を刊行し、研究や学習教材として資料を提供する。

また、市内で行われる開発に先立ち、埋蔵文化財の確認調査を行い、開発と文化財保護との調整を図っている。

平成 24 年度実施事業	内 容
民間開発事業に伴う緊急発掘調査	緊急的に発生し、補正予算で対応できない小規模な民間開発事業に伴う発掘調査。高尾井手遺跡、春日丘遺跡、木下井樋水路の 3 ヶ所の発掘調査を実施、前年度調査分の報告書を刊行した。
久保泉工業団地建設に伴う発掘調査事業	平成 3 年から平成 21 年度まで実施した久保泉工業団地造成に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書の作成
金立養護学校改築工事に伴う発掘調査	前年度実施した金立養護学校改築工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書の作成
県道諸富・西島線建設に伴う発掘調査	前年度実施した県道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書の作成
市内遺跡発掘調査事業	市内で行われる開発行為に先立ち、開発対象地内で埋蔵文化財の有無、内容を確認する予備調査を実施。 (予備調査実施件数：204 件)
出土遺物保存処理事業	発掘調査等によって得られた重要遺物のうち、木製品や金属製品等、通常の保存方法では劣化が著しく進行してしまうものについて、民間の専門業者に遺物の科学的処理を委託する。24 年度は東名遺跡出土木製品や編み物について実施した。
東名遺跡報告書作成事業	東名遺跡の総合的な判断のため、未整理の出土遺物や各種の分析調査を可能な限り掲載した総括報告書の刊行に向けて整理作業を行う。
佐賀城天守台発掘調査	佐賀城築城 400 年を記念して更なる構造解明のため、天守台の確認調査を実施した。今年度は全面の調査を行い、柱を支える礎石群等の全体像を確認した。

ウ 歴史的建造物の調査

市内に所在する歴史的建造物で、解体計画にあるものの中から、建築史的に特に重要と判断される建造物について、調査を行い記録保存を図る。

エ 世界遺産登録推進事業

『九州・山口の近代化産業遺産群』構成資産候補である幕末佐賀藩の三重津海軍所跡をはじめとした産業遺産について、遺跡調査、文献調査を進め、国の史跡指定を目指し、世界遺産登録を推進する。

② 文化財の保護

ア 文化財保護審議会の開催

文化財の保護や活用に関する重要事項について、佐賀市文化財保護審議会に諮って調査審議を行う。

イ 文化財の指定

現在佐賀市域には、国・県・市による指定文化財が多数所在している。

市指定文化財については、市内に残る歴史遺産の調査を行い、その中から重要なものを選び、佐賀市文化財保護審議会へ諮って指定し、恒久的な保存を図っている。

ウ 文化財の維持管理

指定文化財の所有者と協力しながら、維持管理に努めている。修理が必要な際には、佐賀市文化財保護条例に基づき、修理の一部を補助し、適切な保存を図っている。

埋蔵文化財発掘調査で出土した遺物や寄贈された民具等に関しては、文化財資料館や富士文化財収蔵庫で保管している。また、市内に所在する指定された天然記念物の樹木については、より良い保存を図るため、樹勢調査を行っている。

③ 文化財の活用

ア 肥前国庁跡の活用

平成 17 年度に整備・建設が完了した、肥前国庁跡歴史公園や国庁跡資料館によって歴史遺産の重要性を啓発し、文化財保護意識の高揚を図る。

イ 考古資料の展示

市内の発掘調査で得られた成果を市民に紹介するために、佐賀城確認調査出土遺物の展示や肥前国庁跡資料館で速報展を随時開催している。また、東名縄文館においても東名遺跡から出土した遺物の展示を行っている。

ウ 東名遺跡出前授業

実際に東名遺跡の発掘調査で出土した遺物を使って、市内小学校の 6 年生を対象に出前授業と遺物の小展示を実施した。

エ 歴史遺産の紹介

市内に所在する文化財について、その内容を各種講座で紹介している。

(2) 伝統文化の継承 4-6

伝統文化について、学術的な調査を行い、情報提供と伝統文化にふれあう機会の提供を行う。また、各地域で伝統的に行われている地域文化活動を支援し、伝統文化の継承者育成や保存に努める。

① 指定文化財への支援

無形民俗文化財継承支援補助金により、国県市指定の無形民俗文化財への支援を行う。

② 未指定文化財等への支援

地域文化保存・継承支援補助金により、地域が主体となって担っている未指定の文化財等への支援を行う。

佐賀市所在主要指定文化財一覧

【1】佐賀市指定文化財 [117件]

平成25年4月1日現在

文化財の区分	番号	文化財名称	所有者及び管理者等	所在地	指定年月日
重要文化財	絵画	1 絹本淡彩金立神社縁起図一幅	金立神社	城内一丁目15番23号 佐賀県立博物館	昭和47年2月11日
	絵画	2 絹本着彩与賀神社縁起図一幅	与賀神社	与賀町2番50号	昭和53年3月1日
	絵画	3 (高伝寺所蔵) 大涅槃像一幅	高伝寺	本庄町大字本庄1112番地1	昭和59年3月26日
	建造物	4 神野のお茶屋	佐賀市	神園四丁目1番地	昭和42年2月11日
	建造物	5 武家屋敷の門一棟	佐賀地方検察庁	中ノ小路3番14号	昭和46年2月11日
	建造物	6 佐賀(龍造寺)八幡宮石造肥前鳥居一基	龍造寺八幡神社	白山一丁目3番2号	昭和47年2月11日
	建造物	7 御位牌所一宇 附一、木造阿弥陀如来坐像一軀 二、御位牌二〇二霊分	高伝寺	本庄町大字本庄1112番地1	昭和49年2月11日
	建造物	8 鐘楼一棟	真覚寺	伊勢町6番22号	昭和50年2月11日
	建造物	9 勝宿神社本殿一棟	勝宿神社	久保泉町大字川久保4199番地	昭和52年2月11日
	建造物	10 武家屋敷の門一棟	佐賀市	水ヶ江二丁目8番13号	昭和54年3月1日
	建造物	11 伊勢神社の石造肥前鳥居及び肥前狛犬像一対	伊勢神社	伊勢町9番8号	昭和57年3月1日
	建造物	12 武家屋敷の門一棟	佐賀市	八幡小路4番10号	昭和58年3月1日
	建造物	13 旧古賀銀行及び旧古賀家二棟	佐賀市	柳町2番9号、同3番15号	平成7年3月22日
	建造物	14 旧牛島家一棟	佐賀市	柳町4番9号	平成7年10月23日
	建造物	15 旧福田家住宅一棟	佐賀市	松原四丁目3番15号	平成10年5月26日
	建造物	16 旧三省銀行(付属棟含む)一棟	佐賀市	柳町3番12号	平成11年5月25日
	建造物	17 旧佐賀城本丸御座間・堪忍所	佐賀県	城内二丁目18番1号	平成13年2月20日
	工芸品	18 石造六地藏一基	個人	嘉瀬町大字荻野2514番1	昭和49年2月11日
	工芸品	19 本庄神社石燈籠一対	本庄神社	本庄町大字本庄1156番地	昭和50年2月11日
	工芸品	20 石造六地藏二基	東善寺	鍋島町大字森田2030番地	昭和50年2月11日
	工芸品	21 石造六地藏六観音像一基	坪の上天満宮	高木瀬町大字長瀬字坪の上	昭和52年2月11日
	考古資料	22 上和泉遺跡出土瓦塔	佐賀市	大和町大字久池井2754 (肥前国庁跡資料館)	平成16年3月23日
	古文書	23 長尾山年譜	長尾山満福寺	北川副町大字江上345番地	昭和43年2月11日
	古文書	24 末代念仏授手印	大覚寺	伊勢町14番5号	昭和45年2月11日
	古文書	25 有田家文書九〇通	個人	城内二丁目1番41号 佐賀県立図書館	昭和49年2月11日
	古文書	26 上林家文書一〇五六通	個人	呉服元町5番18号	昭和59年3月26日
	書跡	27 大興寺所蔵大般若経一括	大興寺	神野東三丁目10番3号	昭和57年3月1日
	書跡	28 島義勇の旅日記一巻	個人	本庄町大字本庄8番地	昭和47年2月11日
	書跡	29 副島種臣の書二幅	願正寺	呉服元町6番5号	平成5年3月31日
	彫刻	30 石造十六羅漢像並びに石造釈迦三尊像付石造駒形標柱一九軀 付一基	岩松軒	木原一丁目12番10号	昭和48年2月11日
	彫刻	31 木造鍋島忠直坐像一軀	高伝寺	本庄町大字本庄1112番地1	昭和48年2月11日
	彫刻	32 石造十一面観世音菩薩立像一軀	個人	久保泉町大字川久保	昭和49年2月11日
	彫刻	33 銅造地藏菩薩立像一軀	西峰院地藏寺	多布施二丁目2番30号	昭和49年2月11日
	美術工芸	34 木彫毘沙門天立像	本行寺	西田代一丁目4番6号 本行寺	昭和43年2月11日
	美術工芸	35 鬼丸聖堂の聖像三体と天縦殿の額	鍋島報効会	松原二丁目5番22号	昭和45年2月11日
	美術工芸	36 不動明王立像一軀	清心院	大財二丁目4番5号	昭和46年2月11日
	歴史資料	37 多久安輝の墓誌	龍雲寺	八戸一丁目6番35号	昭和62年3月25日
	歴史資料	38 木造了意和尚像	静元寺	本庄町大字本庄799番地	平成5年3月31日
	歴史資料	39 木原隆忠の墓誌	大覚寺	伊勢町14番5号	平成5年3月31日
	歴史資料	40 赤松小学校の校務日誌(一括)	佐賀市教育委員会	中の館町1番39号 赤松小学校	平成7年10月23日

文化財の区分	番号	文化財名称	所有者及び管理者等	所在地	指定年月日
絵画	41	實相院絵画二幅	實相院	大和町大字川上949-2 實相院	平成9年5月23日
建造物	42	與止日女神社三ノ鳥居一基	與止日女神社	大和町大字川上1	昭和58年10月17日
建造物	43	久留間六地藏一基	蔵福寺	大和町大字久留間1224	昭和62年7月25日
工芸品	44	(四天社) 石造四天王像立像四軀、石造宝篋印塔一基・石塔残欠一個	池上地区	大和町大字池上1501	平成9年5月23日
考古資料	45	佐熊遺跡出土一括(鐔形土製品一個)	佐賀市	大和町大字尼寺1870	昭和62年7月25日
考古資料	46	本村籠遺跡310号土壇墓出土遺物一括(青磁碗二個、土師器小皿四個、刀子一口)	佐賀市	大和町大字尼寺1870	平成2年5月30日
考古資料	47	大願寺二本松遺跡出土一括(八花鏡一面、青銅製鉈尾)	佐賀市	大和町大字川上	平成3年5月29日
彫刻	48	木造金剛力士像(仁王像)二軀	實相院	大和町大字川上949-2 實相院	平成6年2月27日
彫刻	49	春日山高城寺仏像五軀	高城寺	大和町大字久池井3625-1 高城禪寺	平成8年3月5日
彫刻	50	實相院彫刻十二軀	實相院	大和町大字川上949-2 實相院	平成9年5月23日
彫刻	51	神變社仏像一軀	神變社	大和町大字久留間3420-1 神變社	平成9年5月23日
彫刻	52	木造湛然梁重座像一軀	通天寺	大和町大字松瀬2142番地 通天寺	平成13年9月11日
絵画	53	涅槃図一幅	東光寺	諸富町大字徳富1936番地 東光寺	昭和57年4月1日
建造物	54	肥前鳥居	新北神社	諸富町大字為重1073番地 新北神社	昭和54年6月30日
建造物	55	肥前鳥居一基	若宮神社	諸富町大字徳富1201番地 若宮神社	昭和54年6月30日
工芸品	56	太田神社肥前狛犬一对	太田神社	諸富町大字大堂1663番地 太田神社	昭和57年4月1日
工芸品	57	大黒天坐像	宝光院	諸富町大字大堂1363番地 宝光院	昭和57年4月1日
工芸品	58	道祖神「なんじゃもんじゃさん」(一对)	安龍寺	諸富町大字為重1586番地口 安龍寺	昭和57年4月1日
工芸品	59	銅造弁財天坐像	安龍寺	諸富町大字為重1586番地口 安龍寺	昭和57年4月1日
工芸品	60	一石五輪塔	多聞院	諸富町大字為重873番地 多聞院	昭和57年4月1日
工芸品	61	六地藏2基(一对)	多聞院	諸富町大字為重873番地 多聞院	昭和57年4月1日
工芸品	62	天女絵柄半鐘一口	東光寺	諸富町大字徳富1936番地 東光寺	昭和57年4月1日
彫刻	63	一木七仏薬師如来立像一軀	東光寺	諸富町大字徳富1936番地 東光寺	昭和57年4月1日
彫刻	64	木造阿弥陀如来立像	光専寺	諸富町大字寺井津436番地 光専寺	昭和57年4月1日
彫刻	65	木造不動明王坐像	宝光院	諸富町大字大堂1363番地 宝光院	昭和57年4月1日
彫刻	66	木造阿弥陀如来坐像	個人	諸富町大字大堂1141番地 土師公民館	昭和57年4月1日
建造物	67	神代勝利公の墓一基(石造宝篋印塔)	宗源院	富士町大字関屋 宗源院墓地	平成10年5月27日
彫刻	68	大串社(楠田神社)の肥前狛犬一对	大串社	富士町大字大串三本松 大串社	平成10年11月26日
石造物	69	香椎神社肥前鳥居一基	香椎神社	久保田町大字徳万1550	平成14年1月21日
重要無形文化財	1	ガラス工芸技術(宙吹き等)	個人	道祖元町106番地	平成5年3月31日
重要無形民俗文化財	1	小松の浮立	小松浮立保存会	蓮池町大字小松	昭和42年2月11日
	2	浮立玄蕃一流	掘江神社	神野西二丁目2番	昭和43年2月11日
	3	高木八幡ねじり浮立	高木八幡ねじり浮立保存会	高木瀬東二丁目12番8号 高木八幡宮	平成20年11月12日
	4	太田の浮立	諸富町無形文化財保存会	諸富町大字大堂1663番地の1	昭和63年3月1日
	5	海童神社奉納浮立	南川副浮立保存会	川副町大字犬井道	昭和56年12月15日
	6	松枝神社奉納浮立	大詫間浮立会	川副町大字大詫間	昭和56年12月15日
	7	東与賀銭太鼓	東与賀銭太鼓を育てる会	東与賀町中飯盛	平成19年9月26日
	8	快万浮立	快万浮立保存会	久保田町快万	平成19年9月27日

文化財の区分	番号	文化財名称	所有者及び管理者等	所在地	指定年月日
重要有形民俗文化財	1	堀江神社神像群	堀江神社	城内一丁目15番23号佐賀県立博物館 (19.8.27)	昭和42年2月11日
	2	石造えびす須坐像一軀	西の宮社	北川副町大字光法字角町	昭和44年2月11日
	3	木彫彩色婦人坐像 (観世音胎内仏一軀)	慈音院	久保泉町大字川久保	昭和44年2月11日
	4	旧城下町の道標 (1基)	佐賀県看護協会	長瀬町5番54号	昭和46年2月11日
	5	木造河童像一軀	宗眼寺	蓮池町大字蓮池386番地1	昭和52年2月11日
	6	虫供養塔一基	個人	嘉瀬町大字扇町	昭和55年3月1日
	7	石造恵比須半跏像一軀	相応下自治会	西与賀町大字相応相応下	平成7年10月23日
	8	有蓋類形板碑 (鳥獣供養塔)	杉神社	三瀬村杉神社	昭和49年8月22日
	9	六尊六地藏塔	詰瀬地区	三瀬村詰瀬	昭和49年8月22日
	10	鳥類供養塔	個人	川副町大字福富 (米納津)	昭和63年5月14日
史跡	1	築地反射炉跡	鍋島報効会	長瀬町9番 日新小学校校庭	昭和42年2月11日
	2	葉隠発祥の地	佐賀市	金立町大字金立字黒土原	昭和42年2月11日
	3	鍋島直茂誕生地	鍋島報効会	本庄町大字本庄836番地2	昭和42年2月11日
	4	高伝寺墓所	高伝寺	本庄町大字本庄1112番地1	昭和42年2月11日
	5	龍造寺隆信誕生地	佐賀市	中の館町7番	昭和43年2月11日
	6	万部塔と六地藏	鍋島報効会	水ヶ江一丁目7番9号 (万部島)	昭和43年2月11日
	7	金立神社上宮	金立神社	金立町大字金立	昭和48年2月11日
	8	初代肥前国忠吉の墓地	真覚寺	伊勢町6番22号 真覚寺	昭和48年2月11日
	9	鍋島家発祥の地 御館の森	蠣久天満宮	鍋島町大字鍋島	昭和56年3月1日
	10	高麗人の墓碑・逆修碑	佐賀市	金立町大字金立3101番地	昭和60年12月12日
	11	乱斗山古墳群	松尾学園	金立町大字金立字六本黒木1544番地353内	平成5年3月31日
	12	導善寺前方後古墳	池上地区	大和町大字池上1339-1他	昭和58年10月17日
	13	華藏庵跡	通天寺	大和町大字松瀬2988番地3	昭和62年7月25日
	14	肥前国分寺跡	宗龍寺	大和町大字尼寺958 宗龍寺	平成2年5月30日
	15	大野代官所	大野地区	富士町大字大野字一本松	平成14年6月24日
	16	燈堂	佐賀市	川副町大字犬井道4357番地6	昭和60年2月25日
	17	此荷大明神	佐賀市	川副町大字小々森254番地	昭和60年2月25日
天然記念物	1	国相寺の楠一株	国相寺	愛敬町4番54号	昭和44年2月11日
	2	牛島神社の楠一株	牛島神社	東佐賀町15番30号	昭和53年3月1日
	3	大小野の石楠花一株	個人	金立町大字金立字大小野	昭和54年3月1日
	4	高伝寺の梅一株	高伝寺	本庄町大字本庄1112番地1	昭和55年3月1日
	5	日枝神社の楠一株	日枝神社	木原一丁目8番35号	昭和58年3月1日
	6	浄円寺のイチョウ一株	浄円寺	金立町大字千布2336番地	平成7年3月22日
	7	新北神社ビャクシン	新北神社	諸富町大字為重1073番地新北神社	昭和54年6月30日
	8	楠木No.1	新北神社	諸富町大字為重1073番地新北神社	昭和54年6月30日
	9	楠木No.2	新北神社	諸富町大字為重1073番地新北神社	昭和54年6月30日
	10	えの木No.1	個人	個人宅	昭和54年6月30日
	11	大堂神社楠No.1	大堂神社	諸富町大字大堂 大堂神社	昭和54年6月30日
	12	大堂神社楠No.2	大堂神社	諸富町大字大堂 大堂神社	昭和54年6月30日

【2】佐賀県指定文化財 [68件]

文化財の区分	番号	文化財名称	所有者及び管理者等	所在地	指定年月日
重要文化財	絵画	1 紙本着色福満寺古図一幅	福満寺	北川副町大字江上345番地	昭和51年2月25日
	絵画	2 釈迦・迦葉・阿難図 狩野探幽筆	高伝寺	本庄町大字本庄1112番地1	平成9年5月9日
	絵画	3 山水図横谷文晁筆十二面	個人	城内一丁目15番23号 佐賀県立博物館	平成10年5月11日
	絵画	4 矢調べ岡田三郎助筆一面	佐賀県立美術館	城内一丁目15番23号 佐賀県立美術館	平成10年5月11日
	絵画	5 紙本着色龍造寺隆信像一幅	宗龍寺	城内一丁目15番23号 佐賀県立博物館	平成7年5月26日
	絵画	6 マンドリンを持つ少女 百武兼行筆 一面	鍋島報効会	城内一丁目15番23号 佐賀県立美術館	平成9年5月9日
	建造物	7 本庄神社石造肥前鳥居一基	本庄神社	本庄町大字本庄1156番地	昭和39年5月23日
	建造物	8 高伝寺釈迦堂	高伝寺	本庄町大字本庄1112番地1	平成12年4月28日
	工芸品	9 色絵山水花鳥文大皿二枚	鍋島報効会	松原二丁目5番22号	平成13年2月28日
	工芸品	10 短刀一口（肥前国住藤原忠広寛永八年八月 日の銘あり）	佐嘉神社	松原二丁目10番	昭和42年4月22日
	工芸品	11 薙刀一口（銘 表 貞治元年十二月日、裏 備前長船政光）	個人	城内一丁目15番23号 佐賀県立博物館	昭和51年2月25日
	工芸品	12 太刀 国行朱銘 1口	鍋島報効会	城内一丁目15番23号 佐賀県立博物館	昭和59年3月21日
	工芸品	13 太刀 来国光朱銘 1口	鍋島報効会	城内一丁目15番23号 佐賀県立博物館	昭和59年3月21日
	工芸品	14 刀 銘 肥前国住藤原忠広 寛永七年八月 吉日 1口	鍋島報効会	城内一丁目15番23号 佐賀県立博物館	昭和48年4月23日
	工芸品	15 刀 長巻なおし 銘 正平十口肥州末貞	鍋島報効会	城内一丁目15番23号 佐賀県立博物館	昭和54年3月31日
	工芸品	16 色絵椿文輪花大皿二枚	鍋島報効会	松原二丁目5番22号 鍋島報効会	平成13年2月28日
	工芸品	17 色絵（流水文碗（台付）、瑠璃地桜花 散らし文碗（台付））二組	鍋島報効会	松原二丁目5番22号 鍋島報効会	平成13年2月28日
	工芸品	18 蒸気車雛形 附貨車他 1台	鍋島報効会	松原二丁目5番22号 鍋島報効会	平成17年3月30日
	工芸品	19 蒸気船雛形（外輪船） 1隻	鍋島報効会	松原二丁目5番22号 鍋島報効会	平成17年3月30日
	工芸品	20 蒸気船雛形（スクリュー船） 1隻	鍋島報効会	松原二丁目5番22号 鍋島報効会	平成17年3月30日
	工芸品	21 青漆塗萌黄糸威二枚胴具足	鍋島報効会	松原二丁目5番23号 鍋島報効会	平成22年3月12日
	考古資料	22 関行丸古墳出土遺物	佐賀県立博物館	城内一丁目15番23号 佐賀県立博物館	昭和48年4月23日
	考古資料	23 花納丸古墳出土遺物 附花納丸古墳出土遺 物の記録	佐賀県立博物館	城内一丁目15番23号 佐賀県立博物館	昭和56年3月16日
	考古資料	24 丸山遺跡一・二・六・七号墳石室四基 及び出土遺物一括	佐賀市	（石室）金立町大字金立 （遺物）城内一丁目15番23号	昭和59年3月21日
	考古資料	25 丸山遺跡三号墳舟形石棺	佐賀県立博物館	城内一丁目15番23号 佐賀県立博物館	平成3年3月30日
	考古資料	26 西原古墳出土石製表飾遺物一個	佐賀市	本庄町本庄1121番地 佐賀市文化財資料館	平成4年5月27日
	考古資料	27 鍋島本村南遺跡出土遺物一括 細形銅剣・ 細形銅戈鋳型・石製把頭飾 各一個	佐賀市	本庄町本庄1121番地 佐賀市文化財資料館	平成4年5月27日
	考古資料	28 増田遺跡甕棺墓出土多鈕細文鏡一面	佐賀市	本庄町本庄1121番地 佐賀市文化財資料館	平成13年2月28日
	古文書	29 泰長院文書二卷一〇五通	泰長院	与賀町精	昭和59年3月21日
	古文書	30 正法寺文書	正法寺	城内二丁目1番41号 佐賀県立図書館	昭和61年3月19日
	古文書	31 深江家文書	個人	城内一丁目15番23号 佐賀県立博物館	昭和62年3月16日
	彫刻	32 大日如来坐像一軀	妙福寺	久保泉町大字川久保4365番地	平成20年3月14日
	書跡	33 正法寺所蔵大般若経一括	正法寺	城内一丁目15番23号 佐賀県立博物館	昭和49年2月25日
	書跡	34 紺紙金字法華経七卷	高伝寺	本庄町大字本庄1112番地1	平成8年5月29日
	書跡	35 紺紙金字法華経七帖	鍋島報効会	城内一丁目15番23号 佐賀県立博物館	平成8年5月29日
	書跡	36 紺紙銀字法華経八帖	鍋島報効会	城内一丁目15番23号 佐賀県立博物館	平成10年5月11日
	絵画	37 絹本着色普賢延命菩薩騎象像一幅	實相院	大和町大字川上949-2 實相院	昭和50年2月24日
	建造物	38 實相院仁王門一棟	實相院	大和町大字川上949-2 實相院	昭和55年3月21日
	建造物	39 與止日女神社西門一棟	與止日女神社	大和町大字川上1番地1 與止日女神社	昭和61年3月19日
	工芸品	40 水上懸仏一面	水上地区	佐賀県立博物館（寄託）	昭和28年11月3日
	工芸品	41 戒体箱（一合）及び説相箱（二口）・如意 （一柄）	實相院	大和町大字川上949-2 實相院	昭和49年2月25日 （追加：平成9年5月 9日）

文化財の区分	番号	文化財名称	所有者及び管理者等	所在地	指定年月日
重要文化財	考古資料	42 銅戈一口	個人	佐賀県立博物館（寄託）	昭和52年3月11日
	考古資料	43 西山田二本松遺跡2号住居跡出土銅釦一点	佐賀県教育委員会	佐賀市城内一丁目 佐賀県	昭和62年3月16日
	考古資料	44 惣座遺跡出土遺物一括 （銀製指輪、銅剣銅矛の鋳型、ガラス製小玉）（附）弥生土器一点	佐賀市	大和町大字尼寺1870 大和町	平成2年3月30日
	考古資料	45 本村籠遺跡出土遺物一括（多鈕細文鏡、管玉、斧）（附）甕棺二基	佐賀市	大和町大字尼寺1870 大和町	平成5年3月31日
	考古資料	46 一本木遺跡出土湖州鏡 （附）鐻子、土師器杯・土師器皿	佐賀市	大和町大字尼寺1870 大和町	平成10年5月11日
	古文書	47 高城寺文書百通	高城寺	佐賀県立博物館（寄託）	昭和61年3月19日
	彫刻	48 無著妙融像一軀	玉林寺	大和町大字久池井3257 玉林寺	平成13年2月28日
	考古資料	49 十三塚遺跡出土鏡	佐賀県立博物館	佐賀県立博物館（寄託）	平成18年3月31日
	建造物	50 銅造明神鳥居 （寛永十七年二月十五日建）	大堂神社	諸富町大字大堂695番地 大堂神社	昭和46年6月23日
	考古資料	51 石塚一号墳出土遺物	佐賀市	城内一丁目15番23号 佐賀県立博物館	平成8年5月29日
	彫刻	52 葉師如来立像	中原区	富士町大字中原 中原薬師堂	平成15年3月10日
	工芸品	53 木造阿弥陀如来坐像	三学寺	県立博物館（寄託）	昭和53年3月20日
	建造物	54 香椎神社四脚門	香椎神社	久保田町大字徳万1550	大正12年3月7日
	考古資料	55 牟田寄遺跡出土銅印	佐賀市	大和町大字久池井2754 （肥前国庁跡資料館）	平成24年4月27日
考古資料	56 牟田寄遺跡出土土骨	佐賀県	佐賀市城内一丁目1番59号 佐賀県教育委員会	平成24年4月27日	
重要無形文化財	1	名尾手漉和紙（谷口 進）	個人	大和町大字名尾4754	昭和57年3月19日
重要有形民俗文化財	1	大堂神社奉納北前型弁財船模型	県立博物館	城内一丁目15番23号 佐賀県立博物館	平成10年5月11日
	2	佐賀県内農耕生活用具 512点	佐賀県農業試験センター	城内一丁目15番23号 佐賀県立博物館	昭和52年3月11日
重要無形民俗文化財	1	三重の獅子舞	諸富町無形文化財保存会	諸富町大字為重三重 新北神社	昭和39年5月23日
	2	市川の天衝舞浮立	市川の天衝舞浮立保存会	富士町大字市川	昭和40年7月23日
史跡	1	関行丸古墳	個人	久保泉町大字川久保4097番地	昭和47年3月29日
	2	佐賀城跡	佐賀市	城内	平成13年2月28日
	3	船塚	国・佐賀市	大和町大字久留間字東	昭和28年11月3日
	4	大願寺廃寺跡	五社明神社	大和町大字川上字大願寺	昭和33年1月23日
	5	小隈山古墳	個人	大和町大字川上2691-1他	平成9年5月9日
天然記念物	1	佐嘉城趾の楠（群）	佐賀県	城内	昭和28年11月3日
	2	与賀神社の楠一株	与賀神社	与賀町2番50号	昭和40年7月23日

【3】国指定文化財

[30件]

文化財の区分		番号	文化財名称	所有者及び管理者等	所在地	指定年月日
国宝	書跡	1	催馬楽譜	鍋島報効会	松原二丁目5番22号 鍋島報効会	昭和27年11月22日
重要文化財	建造物	1	与賀神社楼門一棟	与賀神社	与賀町2番50号	昭和25年8月29日
	建造物	2	佐賀城鯨の門及び統槽一棟	佐賀市	城内二丁目	昭和32年6月18日
	建造物	3	与賀神社三の鳥居及び石橋二基	与賀神社	与賀町2番50号	昭和45年6月17日
	工芸品	4	太刀一口銘康伝康光	与賀神社	与賀町2番50号	昭和25年8月29日
	考古資料	5	熊本山出土の舟形石棺とその一括遺物	佐賀市	城内一丁目15番23号 佐賀県立博物館	平成元年6月12日
	古文書	6	深堀家文書三八六通	鍋島報効会	松原二丁目5番22号 鍋島報効会	昭和56年7月2日
	古文書	7	松浦山代家文書	鍋島報効会	松原二丁目5番22号 鍋島報効会	昭和56年7月2日
	書跡	8	紙本墨書東遊歌神楽歌	鍋島報効会	松原二丁目5番22号 鍋島報効会	昭和9年1月30日
	彫刻	9	木造普賢延命菩薩騎象像一躯	龍田寺	久保泉町大字上和泉	昭和32年2月19日
	工芸品	10	銅鐘一口	健福寺	大和町大字川上3881 健福寺	昭和25年8月29日
	工芸品	11	金銅製宝塔一基	實相院	大和町大字川上949-2 實相院	平成9年6月30日
	考古資料	12	瓦経（築山経塚出土）二二九枚	佐賀市	大和町大字尼寺1870 大和町	平成11年6月7日
	古文書	13	河上神社文書二四七通	與止日女神社	佐賀県立図書館（寄託）	昭和55年6月6日
	彫刻	14	木造円鑑禪師座像一躯	高城寺	大和町大字久池井3625-1 高城寺	昭和25年8月29日
	建造物	15	旧筑後川橋梁（筑後川昇開橋）	佐賀市・大川市	諸富町大字諸富津	平成15年5月30日
	建造物	16	吉村家住宅	個人	富士町大字上無津呂字羽金	昭和49年2月5日
	建造物	17	山口家住宅	個人	川副町大字大詫間930番地	昭和49年2月5日
重要有形民俗文化財		1	有明海漁撈具 293点	佐賀県立博物館	城内一丁目15番23号 佐賀県立博物館	昭和40年6月9日
重要無形民俗文化財		1	白鬚神社の田楽	白鬚神社の田楽保存会	久保泉町大字川久保	平成12年12月27日
		2	見島のカセドリ行事	加勢鳥保存会	蓮池町大字見島 熊野神社	平成15年2月20日
史跡		1	帯隈山神籠石	佐賀市	久保泉町大字川久保	昭和26年6月9日
		2	大隈重信旧宅	佐賀市	水ヶ江二丁目11番11号	昭和40年6月4日
		3	西隈古墳	佐賀市	金立町大字金立2936番地5	昭和50年6月26日
		4	銚子塚	佐賀市	金立町大字金立2355番地	昭和53年3月11日
		5	肥前国庁跡	佐賀市	大和町大字久池井2738-2	平成元年9月22日
		6	三重津海軍所跡	国・有明海漁協 佐賀市	川副町大字早津江 諸富町大字為重	平成25年3月27日
天然記念物		1	カササギ生息地	佐賀県	佐賀平野一帯	大正12年3月7日
		2	えひめあやめ自生南限地帯	佐賀市	久保泉町大字川久保	大正14年10月8日
		3	下合瀬の大カツラ	佐賀市	富士町大字下合瀬字樋口	昭和37年5月16日

【4】国登録文化財

[2件]

文化財の区分		番号	文化財名称	所有者及び管理者等	所在地	指定年月日
登録有形文化財	建造物	1	徴古館	鍋島報効会	松原二丁目5番22号 鍋島報効会	平成9年11月5日
	建造物	2	野中烏屋園	個人	材木一丁目82番	平成12年2月15日

10 文化芸術活動の振興

(1) 市民文化活動の創造 4-7

① 文化連盟補助事業

市民文化祭等の文化連盟の活動を補助することで、市民が見て参加して、芸術文化に接する機会を増やすための支援を行い、市民生活の癒しや潤いに結びつけるための取り組みを行う。

名称	平成 24 年度実績	主催文化連盟
佐賀市市民文化祭	平成 24 年 4 月 7 日～6 月 24 日	佐賀支部
佐賀市文化連盟 第 18 回文化講演会	平成 24 年 8 月 22 日	富士支部
諸富町文化祭	平成 24 年 11 月 3 日～4 日	諸富支部
久保田町文化祭	平成 24 年 11 月 11 日	久保田支部
三瀬支部文化発表会	平成 24 年 11 月 18 日	三瀬支部
佐賀市文化連盟 第 18 回合同文化祭	平成 24 年 12 月 2 日	諸富支部
東与賀町民文化祭	平成 25 年 2 月 8 日～10 日	東与賀支部
川副支部文化祭	平成 25 年 2 月 10 日	川副支部
富士支部文化発表会	平成 25 年 2 月 17 日	富士支部
県民フォーラム	平成 25 年 2 月 17 日	佐賀支部
大和文化連盟発表会	平成 25 年 2 月 24 日	大和支部

② 自主文化事業費補助事業

公益財団法人佐賀市文化振興財団が実施する自主文化事業に対し補助を行うことにより、市民に芸術文化の鑑賞や体験の機会を提供し、地域文化の活性化と文化振興を図る。

平成 24 年度実績	自主文化事業数	29 企画：44 公演
	入場者総数	16,738 人

③ 九州さが大衆文学賞補助事業

九州さが大衆文学賞委員会では、文化の向上と佐賀のイメージアップを目的として、九州を中心に全国から大衆文学作品を募集し、優秀な作品を表彰している。その事業に対し補助金として支援することにより地域文化の育成と佐賀のイメージアップを図る。

平成 24 年度実績	応募作品数	293 件
------------	-------	-------

(2) 文化施設の整備 4-7

① 市民会館・文化会館施設改修事業

市民会館・文化会館の利用者の快適性と安全性の確保のため、施設の改修や老朽化した

設備の更新等を行う。

② 市民会館・文化会館管理運営委託事業

佐賀市の文化情報の発信基地として多様な文化事業を企画し、市民が文化芸術に親しむ機会を提供するとともに、各種コンベンションの利用による広域的な人、物、情報交流を図ることを目的として佐賀市文化会館、佐賀市民会館、佐賀市民会館前駐車場の管理運営及び文化事業の企画運営を委託する。（施設の詳細は後述）

③ 東与賀文化ホール管理運営委託事業

市民に文化芸術に親しむ機会と多様な文化活動を行う場を提供することを目的として、東与賀文化ホールの管理運営及び文化事業の企画運営を委託する。（施設の詳細は後述）

④ 東与賀文化ホール改修事業

利用者の快適性と安全性の確保のため、施設の改修や老朽化した設備の更新等を行う。

⑤ 山口亮一旧宅管理事業

江戸期の建築物といわれる、佐賀の美術界の振興に努めた山口亮一画伯の旧宅の保存・活用を図る。NPO法人に管理を委託し山口画伯の顕彰をはじめとする歴史・文化を題材としたイベント等を開催する。

1 1 佐賀市文化会館・佐賀市民会館

(1) 管理運営

(指定管理者) 公益財団法人 佐賀市文化振興財団

職員数 佐賀市文化会館 常務理事 1 事務局 8
佐賀市民会館 事務局 2

(2) 建物概要

① 佐賀市文化会館 (tel 32-3000)

所在地 佐賀市日の出一丁目 21 番 10 号

敷地面積 34,008.57 m²

建築面積 9,701 m²

構造 鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造
地上 4 階、地下 1 階

工期 昭和 62 年 8 月～平成元年 7 月

総事業費 76 億 4,000 万円

開館 平成元年 10 月 1 日

○ 大ホール (音楽を主とした多目的ホール)

収容人員 1,811 席 (固定席 1,806、車椅子席 5)

舞台 間口 20m、高さ 10m、奥行 18m

設備 オーケストラピット、小迫り、音響反射板、残響可変装置
楽屋 5 室、幼児室、グランドピアノ 2 台

○ 中ホール (演劇を主とした多目的ホール)

収容人員 814 席 (固定席 808、車椅子席 6)

舞台 間口 16m、高さ 8m、奥行 18m

設備 大迫り、小迫り、音響反射板、楽屋 4 室、幼児室
グランドピアノ 2 台、映写機

○ イベントホール (調光、音調設備を有する多目的な平土間ホール)

収容人員 立席 500 人、椅子のみ 400 人、机・椅子 300 人

面積 492 m²

○ リハーサル室 204 m²

○ 練習室 第 1 練習室 135 m²、第 2 練習室 97 m²、第 3 練習室 63 m²

○ 大会議室 205 m² 収容人員 130 人

○ 小会議室 56 m² 収容人員 20 人

○ 特別会議室 56 m² 収容人員 10 人

○ 和室 30 畳

○ 駐車場 普通車 500 台

○ 喫茶・レストラン 80 席

② 佐賀市民会館 (tel 24-5271)

所在地 佐賀市水ヶ江一丁目 2 番 20 号

敷地面積 5,577.13 m²

建築面積 2,621 m²
 構造 鉄筋コンクリート造、地上3階、地下1階
 総事業費 3億1,000万円
 開館 昭和41年4月1日

- ホール
 収容人員 固定席1,031席、立見スペース2列
 舞台 間口18m、高さ8m、奥行12m
 設備 オーケストラピット、大迫り、音響反射板、グランドピアノ2台、
 16ミリ映写機2台、楽屋6室
- 大会議室 215 m² 収容人員 160人
- 第1会議室 146 m² 収容人員 90人
- 第2会議室 55 m² 収容人員 30人
- 第3会議室 72 m² 収容人員 40人
- 第4会議室 64 m² 収容人員 20人
- 和室 48 m² 収容人員 20人
- 駐車場 普通車 34台（身体障がい者用2台含む）

(3) 平成24年度施設別利用状況

① 催物別利用状況

単位（件）

	文化会館			市民会館 ホール
	大ホール	中ホール	イベント	
音楽	64	55	4	22
講演・大会	51	76	82	27
演劇	19	9	0	21
舞踊・芸能	11	7	2	4
展示その他	2	9	83	6
合計	147	156	171	80

② 施設利用率年度対比

文化会館 単位（％）

	23年度	24年度
大ホール	75.0	76.6
中ホール	79.0	79.5
イベントホール	81.1	83.6
大会議室	88.1	87.5
小会議室	63.5	71.9
特別会議室	24.3	34.7
和室	44.9	51.4
リハーサル室	89.9	87.9
練習室1	60.7	66.8
練習室2	81.3	83.7
練習室3	88.7	90.8
合計	70.5	74.1

市民会館 単位（％）

	23年度	24年度
ホール	62.6	54.7
大会議室	49.1	44.5
第1会議室	84.8	81.9
第2会議室	87.2	90.5
第3会議室	67.9	78.2
第4会議室	51.6	52.3
和室	31.2	31.2
合計	62.0	62.2

1 2 佐賀市立東与賀文化ホール（東与賀ふれあい館）

※ 図書館東与賀館との複合施設

(1) 管理運営

(指定管理者) 特定非営利活動法人 さが市民活動サポートセンター
職 員 数 館長 1 事務局・ホール 5

(2) 建物概要

所在地 佐賀市東与賀町大字下古賀 1228 番地 3 (TEL 45-3939)
敷地面積 4,092.64 m²
建築面積 2,869.74 m²
構 造 鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造
地上 2 階
工 期 平成 7 年 5 月～平成 8 年 3 月
総事業費 13 億 7,800 万円
開 館 平成 8 年 5 月

① 文化ホール

- 収容人員 502 席 (車椅子席 2 母子席 4)
- 舞台 間口 12m、高さ 6m、奥行 11.5m
- 設備 音響反射板、グランドピアノ 1 台、16 ミリ映写機 1 台
スライド映写機 1 台
- 楽屋 2 室 (和室)
- その他 ホワイエ ミーティング室
- 駐車場 一般 208 台 身障者用 5 台

(3) 平成 24 年度施設別利用状況

○ 施設利用年度対比 (単位：回・人)

	23 年度		24 年度	
	回数	人数	回数	人数
ホール	158	19,276	159	18,722
ミーティング室	173	3,044	235	3,933
控室	21	142	12	118
ホワイエ	12	885	9	762
合計	364	23,347	415	23,535